

2026 年度

大学院学生募集要項

修士課程

【一般入試】



東京理科大学

《目 次》

1. 出願資格……………	4	出願用宛名貼付ラベル……………	41
2. 入学定員……………	5	入学願書（①～③）……………	巻末
3. 出願期間、選考日程・方法・場所……………	6		
4. 入学検定料……………	18	〈別添〉 本学ホームページよりダウンロードしてくだ さい。	
5. 出願書類及び出願方法……………	20	履歴書用紙	
6. 選考の実施についての注意事項……………	27	履歴書用紙（理学研究科科学教育専攻用）	
7. 合格内定発表……………	27	志望理由書	
8. 合格発表・入学手続……………	28	指導教員の推薦書（理学研究科物理学専攻用）	
9. 初年度納付金（2026 年度）……………	29	試験科目〔専門科目〕選択届（工学研究科建築学専 攻用、創域理工学研究科経営システム工学専攻用）	
10. その他注意事項……………	30	事前相談シート（国外居住者用）	
11. 奨学金について……………	30		
12. 提携教育ローンについて……………	30		
13. 修士課程担当教員および研究分野一覧表			
理学研究科……………	31		
薬学研究科……………	33		
工学研究科……………	34		
創域理工学研究科……………	35		
先進工学研究科……………	38		
生命科学研究科……………	40		

問い合わせ（出願・郵送）先

理學事務課	〒 162-8601 東京都新宿区神楽坂 1－3
理学研究科	☎ 03-5228-8120
薬學事務課	〒 125-8585 東京都葛飾区新宿 6－3－1
薬学研究科	☎ 03-5876-1750
工学事務課	〒 125-8585 東京都葛飾区新宿 6－3－1
工学研究科	☎ 03-5876-1571
先進工学事務課	〒 125-8585 東京都葛飾区新宿 6－3－1
先進工学研究科	☎ 03-5876-1586
創域理工學事務課	〒 278-8510 千葉県野田市山崎 2641
創域理工学研究科	☎ 04-7122-9728
生命研事務室	〒 278-0022 千葉県野田市山崎 2669
生命科学研究科	☎ 04-7121-4033

※出願期間中、以下の時間帯で窓口受付を行っています。通常の
事務室窓口時間と異なる場合がありますのでご注意ください。
8：30～17：00（12：45～13：45 は除きます）

アドミッション・ポリシー【入学者受入れの方針】

【大学院】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者又は高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人、薬学研究科薬学専攻博士課程においては、修業年限6年の学士課程等で修得した専門知識と技能、態度をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【理学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程において十分な専門的基礎能力と教養を身に付け、自ら課題を発見し解決する意欲を持ち、理学の分野においてさらに高度な専門的知識を要する職業を目指す人、又は、広い視野に立って理論及び応用を学び研究することを目指す人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人、研究成果を社会に還元・貢献させる意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【薬学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、薬学分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者またはそれに準ずる高度職業人となるために必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 博士課程においては、修業年限6年の学士課程までに修得した専門知識と技能、態度をもとに、自立して創造的な研究を行うとともに、社会的なニーズに応えるために必要となる高度な専門性と優れた研究能力を身につけ、近年の医療薬学に関する諸問題を解決しようとする意欲のある人
4. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【工学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、工学分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者・技術者・設計者等に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、国内外で国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【創域理工学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者又は高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【先進工学研究科】

「高度化・専門化・融合化する学問分野に対し、旧来の考え方に捉われない新たな視点に基づく学際的な科学・技術を創造する」という教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で習得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野の枠を超えて自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者または高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的な研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、国内外で国際的視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【生命科学研究科】

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、生命体の分子機構の解明を志し、自ら専門分野の課題を発見して解決する研究意欲のある人、生命科学諸分野の研究に必要な高度な専門知識と研究・開発能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究・開発能力をもとに、自立して生命科学諸分野の独創的研究を行う意欲のある人、さらに、他分野との融合による科学の発展をめざし、科学文化の進展に貢献する意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

各専攻のアドミッション・ポリシーと入試形態ごとの入学者に求める能力と、その評価方法については、本学ホームページ内に掲載しています。

<https://www.tus.ac.jp/about/faculty/policy/#admission>

連携大学院方式とは

大学の連携大学院方式とは、研究所等と協定に基づき連携を図り、研究所の研究者を本学の客員教授又は客員准教授（以下「客員教員」という。）として迎えるとともに、学生は最新の設備と機能を有する研究所等において、それらの客員教員から修士論文及び博士論文の研究指導等を受け、大学院の研究領域の拡大はもとより、新たな学問領域の確立を図り、大学院教育の多様化を目的とした方式です。

●教 員

大学は、大学院の教育研究の拡充を必要とする分野に係る研究所の研究者を本学の客員教員に委嘱し、客員教員は研究所等（必要に応じて本学）において、学生に対し大学院教育の一部として研究指導等を行います。

●副指導教員

本学に担当の指導教員（本学の専任教員）を置き、研究指導等を担当する客員教員に協力して、学生の研究指導等に関し補完的役割を担当します。

●学 生

学生は本学の大学院に在籍し、課程修了に必要な単位は原則として本学において修得します。また、研究所等（必要に応じて本学）において、客員教員の研究指導等を受け、本学から学位を授与されることになります。

なお、学生は研究所等に対し、学費等の納付は必要ありません。

連携大学院方式の対象研究機関 〔所在地〕

ただし、※は、統括本部所在地

2025 年 4 月現在

【大学院理学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
国立研究開発法人 物質・材料研究機構〔つくば市〕
N T T 物性科学基礎研究所〔厚木市〕
N H K 放送技術研究所〔世田谷区〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構〔調布市※〕
国立研究開発法人 産業技術総合研究所〔つくば市※〕
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所〔千代田区〕

【大学院薬学研究科】

国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕
公益財団法人 がん研究会〔江東区〕

【大学院工学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕

【大学院創域理工学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
国立研究開発法人 物質・材料研究機構〔つくば市〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕
国立研究開発法人 産業技術総合研究所〔つくば市※〕
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構〔つくば市〕
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所〔新宿区〕
国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門〔つくば市〕
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構〔千葉市※〕
国立研究開発法人 建築研究所〔つくば市〕
公益財団法人 東京都医学総合研究所〔世田谷区※〕

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構〔調布市※〕

消防庁 消防大学校消防研究センター〔調布市〕

公益財団法人 鉄道総合技術研究所〔国分寺市〕

公益財団法人 がん研究会〔江東区〕

一般財団法人 計量計画研究所〔文京区〕

国土交通省 国土技術政策総合研究所〔つくば市※〕

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門〔つくば市〕

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所〔横須賀市〕

【大学院先進工学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕

国立研究開発法人 物質・材料研究機構〔つくば市〕

国立研究開発法人 産業技術総合研究所〔つくば市※〕

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構〔つくば市〕

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所〔新宿区〕

国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門〔つくば市〕

一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構〔千葉市※〕

公益財団法人 東京都医学総合研究所〔世田谷区※〕

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所〔相模原市〕

公益財団法人 がん研究会〔江東区〕

N H K 放送技術研究所〔世田谷区〕

N T T 物性科学基礎研究所〔厚木市〕

【大学院生命科学研究科】

公益財団法人 東京都医学総合研究所〔世田谷区※〕

国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所〔新宿区〕

修士課程

1. 出 願 資 格

次の(1)～(6)のいずれかに該当する者

- (1) 学士の学位を有する者又は 2026 年 3 月取得見込の者
- (2) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込の者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込の者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 出願時、大学 3 年次に在籍し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了あるいは修了見込の者で、所定の単位を優れた成績で修得し、本学研究科が特に出願を認めたもの。ただし、本年度この出願資格による募集は、理学研究科物理学専攻、創域理工学研究科建築学専攻・機械航空宇宙工学専攻・社会基盤工学専攻、先進工学研究科電子システム工学専攻・マテリアル創成工学専攻・生命システム工学専攻・物理工学専攻・機能デザイン工学専攻で行います。
- (6) 本学研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で 2026 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

⑨・(5)による出願は、東京理科大学大学院理学研究科、創域理工学研究科及び先進工学研究科の「修士課程大学 3 年次に在籍する者の特別選抜出願要項」を参照してください。

・出願資格(6)により出願する者は、必ず出願前に目次下の問い合わせ（出願・郵送）先に問い合わせてください。

※ 理学研究科科学教育専攻は上記のいずれかに該当し、かつ次の①、②、③のいずれかに該当するもの。

- ① 国公立又は私立高等学校・中学校の現職教員（専任教員）並びに教育関係機関に在職している者
- ② 産業界において理学・工学の業務に従事した経験を有し、その経験を生かして中等教育や広く科学教育を行うことを希望する者
- ③ 中等教育（数学・理科）を行うことを熱心に希望する者
→本専攻で専修免許状の取得を希望する者は、学部の科目も併せて履修することができる。ただし、一種免許状を取得していない者が、本専攻で専修免許状を取得するには、3 年程度在籍することが必要となる場合がある。

※ [現職教員対象選考について] 現職教員対象選考は 1 年以上の教員の経験があり、出願時及び修了時も現職教員（有期雇用教員を除く）として在職（または復職）予定の者が対象となります。

[一般的事項]

志願者は、出願の前に指導を希望する教員、又は教員が未定の場合には希望する専攻の幹事等と必ず連絡を取り、指示を受けてください。連絡方法等については、目次下の問い合わせ（出願・郵送）先へ問い合わせてください。

また、他大学等からの推薦入学・社会人特別選抜については、別途募集要項を本学ホームページからダウンロードしてください。

[国外居住の受験者各位]

(留学ビザの取得について)

日本国外に居住しており、日本に在留する資格を持っていない場合は、東京理科大学に入学するにあたり、本国の日本大使館または領事館にて「留学」ビザ発給申請を行う必要があります。

なお、ビザ申請の際には、法務省東京出入国在留管理局から「在留資格認定証明書（COE）」を取得し、これを使用して「留学」ビザ申請を行うと、審査が円滑に進むとされています。

「在留資格認定証明書（COE）」を取得する場合は、入学手続期間内に COE 申請のための書類を提出する必要があります。必ず東京理科大学ホームページの外国人留学生入試ページ内に掲載している「[在留資格認定証明書交付申請について](#)」を読み、手続きの詳細について確認のうえ、期間内に申請してください。

※国外居住者は「在留資格認定証明書（COE）」を取得したら、自国の日本大使館または総領事館等でビザ発給の申請を行う必要があります。日本国内で、「短期滞在」の資格から「留学」に切り替えることはできません。

(安全保障輸出管理に関する注意事項について)

東京理科大学では、研究行動憲章において、地球の持続的な発展と人類・世界の繁栄を目標とし、「良心（Conscience）に基づいた科学（Science）」を重視した教育と研究を実践することを掲げています。

本学が生み出した知識が人類共有の財産として有意義に活用されるように、自由にかつ安心して研究活動を推進するうえで、研究内容が国際的な平和と安全を脅かす用途に利用されることを防ぐため、本学では、外国為替及び外国貿易法の定めに基づく安全保障輸出管理を実施しています。

法令では、大量破壊兵器等の開発に関連する物品の輸出や技術の提供を規制の対象としており、規制事項に該当する研究内容については、希望する研究活動に制限がかかる場合や、研究指導を行えない場合があります。

入学願書を提出する前に、必ず、指導希望教員に連絡をとり、希望する研究指導の内容について相談をしてください。また、国外居住者は指導希望教員へ「事前相談シート」の記入を依頼してください。

2. 入学定員

研究科	専攻	入学定員	所在地キャンパス	研究科	専攻	入学定員	所在地キャンパス	研究科	専攻	入学定員	所在地キャンパス
理 学 研究科	数学専攻	25 名	神楽坂	創 域 理工学 研究科	数理科学専攻	20 名	野田	先 進 工 学 研 究 科	電子システム工学専攻	50 名	葛 飾
	物理学専攻	50 名			先端物理学専攻	30 名			マテリアル創成工学専攻	50 名	
	化学専攻	120 名			情報計算科学専攻	40 名			生命システム工学専攻	50 名	
	応用数学専攻	25 名			生命生物科学専攻	60 名			物理工学専攻	50 名	
	科学教育専攻	40 名			建築学専攻	70 名			機能デザイン工学専攻	25 名	
	薬 学 研究科	薬科学専攻			90 名	葛 飾			先端化学専攻	70 名	
工 学 研究科	工業化学専攻	60 名	電気電子情報工学専攻		80 名	生命科学専攻 （冬期日程）					
	電気工学専攻	70 名	経営システム工学専攻		30 名	神楽坂 （注）					
	情報工学専攻	50 名	機械航空宇宙工学専攻		60 名						
	機械工学専攻	60 名	社会基盤工学専攻		30 名						
			国際火災科学専攻 （夏期日程）		28 名						
		国際火災科学専攻 （冬期日程）									

（注）一部の授業及び研究指導は野田キャンパスでも行うことがあります。

※経営学研究科経営学専攻修士課程は、この募集要項では出願できません。経営学研究科経営学専攻用の募集要項をご確認ください。

※上記入学定員は、2026年度中に実施する全入学試験（修士課程）の募集人員を示しています。なお、上記入学定員のうち、創域理工学研究科国際火災科学専攻の一般選抜における募集人数は20名です。また、創域理工学研究科国際火災科学専攻、生命科学研究科生命科学専攻の冬期日程の募集人数は若干名です。

3. 出願期間、選考日程・方法・場所

選考は、提出書類及び学力検査（筆記試験・面接）により行います。筆記試験日の異なる専攻へは併願を認めますので、その場合の面接日時については、各専攻より指示します。

筆記試験及び面接については、試験開始（面接は集合時間）後、30分以内に指定の会場に入室できない場合は、当該回の試験等は受験できません。

※ TOEFL iBT については、テスト会場受験に加え、「TOEFL iBT[®] Home Edition」も可とします。その他の外部英語資格・検定試験に関する詳細な要件は、出願する専攻のページを確認してください。

①理学研究科

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等	備考（試験科目の詳細は10～11ページで確認して下さい）	選考場所
数学	2025年 6月26日（木） ～ 7月10日（木） 【消印有効】	専門基礎科目 8月2日（土） 9:00～10:30 専門科目 8月2日（土） 11:00～12:30 口頭試問及び面接 8月2日（土） 15:00～	口頭試問および面接試験の対象者は筆記試験当日に発表します。	神楽坂キャンパス ※詳細は選考日前日に1号館前及び5号館前に掲示します。
		英語 TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
物理学		物理数学、力学、電磁気学 8月2日（土） 9:00～10:30 熱・統計力学、量子力学 8月2日（土） 11:00～12:20 面接 8月2日（土） 14:00～	※面接対象者は筆記試験当日に発表します。	
		英語 TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
化学		専門科目 8月2日（土） 9:00～12:00 面接 8月5日（火） 13:00～		
		英語 TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
応用数学		専門基礎科目 8月2日（土） 9:00～10:30 専門科目 8月2日（土） 11:00～12:30 面接 8月2日（土） 15:00～	※面接対象者は筆記試験当日に発表します。	
		英語 TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
科学教育		[卒業見込者（含既卒者）対象] 面接及び口頭試問 8月2日（土） 10:00～	事前に課した小論文等についての面接	
		英語 TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
		[現職教員対象] 面接 9月28日（日） 10:00～	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	

※日本国外から出願する場合は出願期間の最終日必着

②薬学研究科

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等	備考（試験科目の詳細は 11 ページで確認して下さい）	選考場所
薬科学	2025年 6月27日（金） 、 7月8日（火） 【消印有効】	有機化学 8月26日（火） 9:30～10:10 物理化学 8月26日（火） 10:40～11:20 生物科学 8月26日（火） 11:50～12:30 面接 8月27日（水） 10:00～ 英語 TOEFL のスコアで選考します。	専門科目は2年次までの講義内容とする。 「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	葛飾キャンパス ※詳細は選考日に講義棟前に掲示します。

③工学研究科

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等	備考（試験科目の詳細は12ページで確認して下さい）	選考場所
建築学	2025年 6月27日（金） 、 7月11日（金） 【消印有効】	専門科目 8月2日（土） 専門科目 A： 建築計画、建築環境、建築構造の3科目 10:00～13:00 専門科目 B： 建築計画、建築環境、建築構造のうち2科目 10:00～12:00 即日設計 12:30～14:30 面接 8月3日（日） 13:00～ 英語 TOEIC のスコアで選考します。	試験科目の選択については、「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。 「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	葛飾キャンパス ※詳細は選考日に講義棟前に掲示します。
工業化学		専門科目 8月2日（土） 10:00～13:00 面接 8月3日（日） 13:00～ 英語 TOEIC のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
電気工学		電磁気学 8月2日（土） 10:00～11:00 電気回路 8月2日（土） 11:30～12:30 電子回路 8月2日（土） 13:30～14:30 面接 8月3日（日） 13:00～ 英語 TOEIC のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
情報工学		数学 8月2日（土） 10:00～12:00 専門科目 8月2日（土） 13:00～14:30 面接 8月3日（日） 13:00～ 英語 TOEIC のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
機械工学		専門科目 8月2日（土） 10:00～12:00 専門科目 8月2日（土） 13:00～15:00 面接 8月3日（日） 13:00～ 英語 TOEIC のスコアで選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	

※日本国外から出願する場合は出願期間の最終日必着

④創域理工学研究科

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等	備考（試験科目の詳細は13～16ページで確認して下さい）	選考場所
数理科学	2025年 6月27日(金) ～ 7月11日(金) 【消印有効】	数学Ⅰ 8月1日(金) 10:30～12:00 数学Ⅱ 8月1日(金) 13:00～14:00 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	野田キャンパス ※詳細は選考日に野田キャンパス正門前に掲示します。
先端物理学		物理学Ⅰ 8月1日(金) 10:00～11:40 物理学Ⅱ 8月1日(金) 13:00～14:40 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
情報計算科学		専門科目 8月1日(金) 10:00～12:40 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
生命生物科学		専門科目 8月1日(金) 10:00～12:00 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
建築学		専門科目 8月1日(金) 12:00～14:30 (建築設計 8月1日(金) 12:00～17:50) 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	建築設計を選択した場合は12:00～17:50、このうち建築設計の試験時間は13:50～17:50 「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
先端化学		専門科目 8月1日(金) 10:00～13:00 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
電気電子情報工学		電気数学 8月1日(金) 9:30～10:40 電磁気学 8月1日(金) 11:10～12:20 電気回路 8月1日(金) 13:20～14:30 電子回路 8月1日(金) 15:00～16:10 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
経営システム工学		線形代数 8月1日(金) 10:00～10:50 微分・積分 8月1日(金) 11:10～12:00 確率・統計 8月1日(金) 13:00～13:50 専門科目 8月1日(金) 14:10～15:10 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
機械航空宇宙工学		専門科目Ⅰ 8月1日(金) 9:30～10:30 専門科目Ⅱ 8月1日(金) 11:00～12:00 専門科目Ⅲ 8月1日(金) 13:00～14:00 専門科目Ⅳ 8月1日(金) 14:30～15:30 面接 8月2日(土) 10:00～ 英語 TOEIC 又は TOEFL のスコア で選考します。	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	

※日本国外から出願する場合は出願期間の最終日必着

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等		備考（試験科目の詳細は 13 ～ 16 ページで確認して下さい）	選考場所
社会基盤工学	2025年	専門科目	8月1日（金） 9：30～11：50	土木技術検定試験「スコアレポート」の提出により、専門科目、数学の受験に代えることができる※。 ※「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	野田キャンパス ※詳細は選考日に野田キャンパス正門前に掲示します。
	6月27日(金)	小論文	8月1日（金） 13：00～13：40		
	）	数学	8月1日（金） 14：00～14：40		
	7月11日(金)	面接	8月1日（金） 15：30～		
【消印有効】	英語	TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。		「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
国際火災科学	夏期日程	数学	8月2日（土） 11：00～11：50	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
	2025年	小論文	8月2日（土） 12：00～12：50		
	6月27日(金)	面接	8月2日（土） 14：00～		
	）	英語	TOEIC、TOEFL 又は IELTS のスコアで選考します。		
	7月11日(金)	TOEIC、TOEFL 又は IELTS のスコアで選考します。			
	【消印有効】				
	冬期日程	数学		2月21日（土） 11：00～11：50	
	2026年	小論文	2月21日（土） 12：00～12：50		
1月7日(水)	面接	2月21日（土） 14：00～			
）	英語	TOEIC、TOEFL 又は IELTS のスコアで選考します。			
1月14日(水)	TOEIC、TOEFL 又は IELTS のスコアで選考します。				
【消印有効】					

⑤先進工学研究科

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等		備考（試験科目の詳細は 16 ～ 17 ページで確認して下さい）	選考場所
電子システム工学	2025年 6月27日（金） ） 7月11日（金） 【消印有効】	電気回路・電磁気学	8月6日（水） 10：00～11：20	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	葛飾キャンパス ※詳細は選考日に講義棟前に掲示します。
応用数学		8月6日（水） 11：40～12：40			
面接		8月6日（水） 14：30～			
英語		TOEIC のスコア使用			
専門科目		8月6日（水） 10：00～12：00	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。		
面接		8月6日（水） 14：00～			
英語		TOEIC のスコア使用			
専門科目		8月6日（水） 10：00～11：30	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。		
面接		8月6日（水） 13：30～			
英語		TOEIC のスコア使用			
口頭試問及び面接		8月6日（水） 9：00～	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。		
英語		TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。			
専門科目	8月6日（水） 10：00～12：00	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。			
面接	8月6日（水） 14：00～				
英語	TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。				

⑥生命科学研究科

専攻	出願期間※	試験科目、選考日時等		備考（試験科目の詳細は 17 ページで確認して下さい）	選考場所
（夏期日程） 生命科学	2025年 6月27日（金）	専門科目	7月19日（土） 10：00～11：00	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	野田キャンパス生命科学研究所 ※詳細は選考日に野田キャンパス正門前に掲示します。
	）	面接	7月19日（土） 12：30～		
	7月8日（火）	英語	TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。		
	【消印有効】				
（冬期日程） 生命科学	2026年 1月7日（水）	専門科目	1月30日（金） 10：00～11：00	「5. 出願書類及び出願方法」の「(9) その他の書類」を参照のこと。	
	）	面接	1月30日（金） 12：30～		
	1月19日（月）	英語	TOEIC 又は TOEFL のスコアで選考します。		
	【消印有効】				

※日本国外から出願する場合は出願期間の最終日必着

試験科目について

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
理学	数学	筆記試験	専門基礎科目	微分積分、線形代数、集合と位相	全ての問題を解答
			専門科目	代数系：群・環・体、加群、ガロア理論 幾何系：曲線・曲面論、微分幾何、位相幾何 解析系（確率解析を含む）：無限級数、関数論、微分方程式、関数解析	希望する指導教員が属する系の問題を2題選択して解答
		口頭試問		筆記試験の出題範囲全体、志望研究室の研究分野	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT、ITPのいずれも可 ・2026年度入試に限りTOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は各自PDF版をプリントアウトし（以下原紙と同様の取扱いとする）提出すること。 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートは、返却する ・スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については、筆記試験当日に持参することも認める ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	物理学	筆記試験	物理数学、力学、電磁気学	物理数学、力学、電磁気学に関する基本的な問題 線形代数、微分・積分の計算、微分方程式、ベクトル解析、フーリエ級数、複素関数、特殊関数、質点の運動、剛体の運動、解析力学、マクスウェル方程式、電場・磁場の計算、電場・磁場中での電荷の運動、定常電流、電磁誘導、電磁波など	
			熱・統計力学、量子力学	熱力学、統計力学、量子力学に関する基本的な問題 熱力学の法則、カルノーサイクル、気体分子運動論、カノニカル・グランドカノニカル分布、量子統計、シュレーディンガー方程式、波動関数、演算子の性質、角運動量、スピン、摂動論など	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT、ITPのいずれも可 ・2026年度入試に限りTOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は各自PDF版をプリントアウトし（以下原紙と同様の取扱いとする）提出すること。 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートは、返却する ・スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については、筆記試験当日に持参することも認める ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	化学	筆記試験	専門科目	物理化学、無機及び分析化学、有機化学	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT、ITPのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートは、返却する ・スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については、筆記試験当日に持参することも認める ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
理学	応用数学	筆記試験	専門基礎科目	微積分、線形代数	全ての問題を解答
			専門科目	数理統計学、計算数学、微分方程式、最適化理論、代数学など	計4題以上の中から2題選択
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT、ITPのいずれも可 ・2026年度入試に限りTOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は各自PDF版をプリントアウトし（以下原紙と同様の取扱いとする）提出すること。 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートは、返却する ・スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については、筆記試験当日に持参することも認める ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
		口頭試問		事前に課した小論文についての面接	
	科学教育	その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT、ITPのいずれも可 ・2026年度入試に限りTOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は各自PDF版をプリントアウトし（以下原紙と同様の取扱いとする）提出すること。 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートは、返却する ・スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については、試験日当日に持参することも認める ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
薬学	薬科学	筆記試験	専門科目	有機化学、物理化学（薬品物理化学、分析化学）、生物科学（生化学、分子生物学、機能形態学、微生物学を中心とする分野）	
		その他	TOEFLのスコア		・TOEFL iBT（Home Editionを含む）、ITPのいずれも可 ・スコアシートは原紙を提出。提出されたスコアシートは返却しない ・スコアシートはいずれかの試験の1つだけしか提出できない ・スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したものを有効とする

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
工学	建築学	筆記試験	専門科目	「建築計画、建築環境、建築構造、即日設計」の4科目（4科目のうち3科目を出願時に選択）	- 専門科目Aは4科目の中から「建築計画」、「建築環境」、「建築構造」の3科目を選択 - 専門科目Bは「即日設計」と即日設計以外の3科目から2科目を選択 関数電卓（通信機能やプログラム機能のあるものは不可）持込を許可する 「即日設計」を選択する受験者は三角スケール、黒鉛筆、消しゴム、電卓、三角定規を持参する
		その他	TOEICのスコア		- TOEICはListening & Reading Testに限る - スコアシートの原紙又は、デジタル公式認定証をプリントアウトしたものは、出願締切の2年前以降に受験したものを提出。原則、出願時に提出するが、スコアシートの差し替えがあれば、試験当日の提出を認める。加えて、出願時の提出が間に合わない場合でも、試験当日の提出を認めることとする - 提出されたスコアシートは返却しない
	工業化学	筆記試験	専門科目	物理化学、無機及び分析化学、有機化学、化学工学	- 物理化学2問、無機及び分析化学2問、有機化学2問、化学工学2問の計8問のうちから6問を選択 - 関数電卓を貸与する
		その他	TOEICのスコア		- TOEICはListening & Reading Testに限る - スコアシートの原紙又は、デジタル公式認定証をプリントアウトしたものは、出願締切の2年前以降に受験したものを提出。ただし、最新のものがあれば筆記試験の段階で試験委員に提出することも可 - 提出されたスコアシートは返却しない
	電気工学	筆記試験	電磁気学	静電界、静磁界、静電容量、インダクタンス、電磁誘導、電磁波	
			電気回路	直流回路全般、交流回路全般、過渡現象全般、分布定数回路全般	
			電子回路	アナログ回路、ディジタル回路	
		その他	TOEICのスコア		TOEICはListening & Reading Test、Listening & Reading Test IPテストに限る - スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの可）は、出願締切の2年前以降に受験したものを提出 - スコアシートは、1枚のみ提出 - 提出されたスコアシートは返却しない
	情報工学	筆記試験	数学	微積分、線形代数、離散数学	
			専門科目	(1) 確率統計、(2) 論理回路・情報ネットワーク、(3) データ構造とアルゴリズム・プログラミング	左記(1)～(3)からそれぞれ1問（計3問）を出題する
		その他	TOEICのスコア		TOEICはListening & Reading Test、Listening & Reading Test IPテストに限る - スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの可）は、出願締切の2年前以降に受験したものを提出 - スコアシートは、1枚のみ提出 - 提出されたスコアシートは返却しない
	機械工学	筆記試験	専門科目	材料力学、熱力学	関数電卓（通信機能やプログラミング機能のあるものは不可）持込を許可する
			専門科目	機械力学、流体力学	関数電卓（通信機能やプログラミング機能のあるものは不可）持込を許可する
		その他	TOEICのスコア		TOEICはListening & Reading Test、Listening & Reading Test IPテストに限る - スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの可）は、出願締切の2年前以降に受験したものを提出 - スコアシートは、1枚のみ提出 - 提出されたスコアシートは返却しない

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
創域理工学	数理科学	筆記試験	数学Ⅰ 数学Ⅱ	線形代数、微積分、集合と位相 代数学、幾何学、解析学	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを、出願時に提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	先端物理学	筆記試験	物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	力学、電磁気学 量子力学、熱・統計力学	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを、出願時に提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	情報計算科学	筆記試験	専門科目	基礎数学（微積分、線形代数）、基礎情報数理（位相、測度、代数など）、情報データサイエンス（確率、統計、符号理論など）、コンピュータサイエンス（ソフトウェア、アーキテクチャー、基礎理論）	基礎数学 2題、基礎情報数理 3題、情報データサイエンス 3題、コンピュータサイエンス 3題、以上の問題中より4題選択
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを、出願時に提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	生命生物科学	筆記試験	専門科目	細胞生物学、分子生物学、生化学を中心とした生物科学分野	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを、出願時に提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
創域理工学	建築学	筆記試験	専門科目	建築計画学、建築設計学、建築史学、都市計画学、建築構造学、建築構造力学、建築材料学、建築防災安全工学、建築環境工学	1. 9科目の中から専攻する研究分野の1科目を必須問題とする 2. 9科目の中から2科目を選択問題とする 「建築設計学」以外は上記第1項と第2項での重複受験を認める 3. 計算専用電卓の持ち込みを可とする。 4. 「建築設計学」の受験者は、製図道具及びプレゼンテーションに必要と考える道具類（マーカー・色鉛筆・レトラテープなど基本的に自由）を試験場に持ち込むことができ、また面接時に自身の作品2点を用意すること。
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	先端化学	筆記試験	専門科目	無機化学、分析化学、有機化学、物理化学	・左記のうち、専攻部門の科目（第一志望）を含む3科目を選択 ・電卓の持ち込み可（ただし、プログラミング機能付は不可とする）
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	電気電子情報工学	筆記試験	電気数学	線形代数、ベクトル解析、微分積分、微分方程式、複素関数、フーリエ級数、フーリエ/ラプラス変換	
			電磁気学	電界・磁界、静電容量、インダクタンス、電磁誘導、マクスウェルの方程式、電磁波	
			電気回路	直流回路、交流回路、回路に関する諸定理、回路の過渡現象、交流電力、二端子対回路、三相交流回路、ひずみ波交流回路、ラプラス変換を用いた回路解析（伝達関数、極と応答、周波数応答）	
			電子回路	能動素子・等価回路、線形回路・非線形回路、増幅回路・演算増幅器、負帰還回路・正帰還回路、周波数特性・伝達関数・過渡応答特性	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る ・TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
創域理工学	経営システム工学	筆記試験	線形代数	線形代数	
			微分・積分	微分・積分	
			確率・統計	確率・統計	
			専門科目	社会システム工学、情報システム工学、生産システム工学、管理システム工学	左記のうち、1科目を出願時に選択
	機械航空宇宙工学	筆記試験	専門科目Ⅰ	材料力学	- TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 - TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る - TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 - スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを提出 - スコアシートは、1枚のみ提出 - 提出されたスコアシートは、返却しない - 一度提出したスコアシートの差替えは認めない
			専門科目Ⅱ	機械力学	
			専門科目Ⅲ	熱力学	
			専門科目Ⅳ	流体力学	
	社会基盤工学	筆記試験	専門科目	数学	- TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 - TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る - TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 - スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを提出 - スコアシートは、1枚のみ提出 - 提出されたスコアシートは、返却しない - 一度提出したスコアシートの差替えは認めない
			専門科目	微分積分学、代数学	
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	
			小論文		
	社会基盤工学	筆記試験	専門科目	数学	数学、専門科目の出題範囲に記載している科目は全て必須 ※ただし、土木技術検定試験の結果が分かる「スコアレポート」の画面のコピーを出願時に提出することにより、数学および専門科目の受験に代えることができる。
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	
	社会基盤工学	筆記試験	専門科目	数学	数学、専門科目の出題範囲に記載している科目は全て必須 ※ただし、土木技術検定試験の結果が分かる「スコアレポート」の画面のコピーを出願時に提出することにより、数学および専門科目の受験に代えることができる。
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	
			専門科目	測量学（測量の歴史、回転楕円体、測量体系、測量と誤差、基準点測量、角度・距離・高低差の測定、写真測量）、コンクリート工学（材料、フレッシュ、曲げと軸圧縮力を受けるRC部材、耐久性、設計）、環境工学（ライフサイクルアセスメント、上下水道、廃棄物、公害、環境アセスメント）、土木計画学（土木計画の定義と基本要素、土木計画の手順、計画課題の発見と整理、計画における調査、多変量解析、計画代替案の作成、計画の評価、計画における市民参加と社会実験）、材料力学（梁の曲げ応力度、静定構造の断面力と変形解析）、土質力学（土の基本的性質、透水、圧密、せん断）、水理学（静水圧、ベルヌイの定理、運動量保存則）	

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
創域理工学	国際火災科学	筆記試験	数学	1. 式と証明・高次方程式、2. 集合と論理、3. 図形と方程式・不等式、4. いろいろな関数、5. 微分と積分（多項式関数に限る）、6. 場合の数と確率、7. 数列、8. ベクトル・行列 など火災科学で用いられる数学の能力を問う	
			小論文	火災科学に関する課題に対して論理的な思考能力・表現力を問う	
		その他	TOEIC、TOEFL又はIELTSのスコア		- TOEIC、TOEFL又はIELTSのスコアシートの原紙（IELTSはコピー）を提出 - TOEIC：Listening & Reading Test（公開テストまたはIPテスト）に限る - TOEFL：iBTテスト（Home Editionを含む）、ITPテストのいずれも可 - IELTS：IELTSアカデミック・モジュールに限る - スコアシートの原紙（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可。IELTSはコピーを提出。）は、出願締切日の2年前以降に受験したものを出願時に提出 - スコアシートは、1枚のみ提出 - 提出されたスコアシートは、返却しない - 一度提出したスコアシートの差替えは認めない
先進工学	電子システム工学	筆記試験	電気回路・電磁気学	電気回路・電磁気学（直流回路、交流回路、回路に関する諸定理、回路の過渡現象、二端子対回路、静電場、定常電流、静磁場、電磁誘導、マクスウェルの方程式）	
			応用数学	応用数学（積分、微分、線形代数、微分方程式、ベクトル解析、複素関数、フーリエ解析（フーリエ級数・積分・変換、ラプラス変換））	
		その他	TOEICのスコア		- TOEIC：TOEIC IPは可、TOEIC Bridgeは不可 - TOEICのスコアシートの原紙を提出（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可） - スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 - 提出されたスコアシートは筆記試験時に返却する - 一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	マテリアル創成工学	筆記試験	専門科目	物理（力学、電磁気学、熱・統計力学、量子力学）、化学（有機化学、無機化学、物理化学、高分子化学）	物理より3題、化学より3題の計6題から4題選択
		その他	TOEICのスコア		- TOEIC：TOEIC IPは可、TOEIC Bridgeは不可 - TOEICのスコアシートの原紙を提出（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可） - スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 - 提出されたスコアシートは筆記試験時に返却する - 一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	生命システム工学	筆記試験	専門科目	有機化学、物理化学、分子生物学・生化学	有機化学、物理化学、分子生物学・生化学からの計7題中3題選択
		その他	TOEICのスコア		- TOEIC：TOEIC IPは可、TOEIC Bridgeは不可 - TOEICのスコアシートの原紙を提出（TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可） - スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 - 提出されたスコアシートは筆記試験時に返却する - 一度提出したスコアシートの差替えは認めない

研究科	専攻	選考方法	試験科目等	出題範囲等	備考
先進工学	物理工学	口頭試問	専門科目	力学、電磁気学、量子力学、熱・統計力学、実験 ※実験に関する出題項目 ●ホール効果、●強誘電体、●熱電対、●示差走査熱量測定法、●光吸収、●光電子放出、●X線回折、●核磁気共鳴、●電気抵抗測定、●ダイオード・トランジスタ	面接時に次の2通りからどちらかを選択。 (1) 力学、電磁気学、量子力学、熱・統計力学から2題、実験から1題を試問する。 (2) 力学、電磁気学、量子力学、熱・統計力学から3題を試問する。
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT (Home Editionを含む)、ITPのいずれも可 ・スコアシートの原紙 (TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可)は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートの返却は、試験日に行う。 ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
	機能デザイン工学	筆記試験	専門科目	物理 (質点力学、電磁気学)、化学 (物質化学、有機・無機化学)、生物 (基礎生物学、生化学)	物理より2題、化学より2題、生物より2題の計6題から4題選択
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC：TOEIC IPも可、TOEIC Bridgeは不可 ・TOEFL：TOEFL iBT (Home Editionを含む)、ITPのいずれも可 ・スコアシートの原紙 (TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可)は、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出 ・スコアシートは、上記のいずれか1つのみを提出 ・提出されたスコアシートは筆記試験時に返却する ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない
生命科学	生命科学	筆記試験	専門科目	生命科学 (分子細胞生物学、免疫学、遺伝学、生化学)の基礎知識および考察力	
		その他	TOEIC、TOEFLのスコア		・TOEIC又はTOEFLのスコアシートの原紙を提出 ・TOEIC：Listening & Reading Test (公開テストまたはIPテスト)に限る ・TOEFL：iBTテスト (Home Editionを含む)、ITPテストのいずれも可 ・スコアシートの原紙 (TOEIC公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可)は、出願締切日の2年前以降に受験したものを出願時に提出 ・スコアシートは、1枚のみ提出 ・提出されたスコアシートは、返却しない ・一度提出したスコアシートの差替えは認めない

4. 入学検定料

入学検定料は 35,000 円です。

(1) 入学検定料の納入方法は次の 2 つの方法があります。A T M やインターネットバンキングからの入金は一切受け付けられませんので、ご注意ください。

①銀行窓口

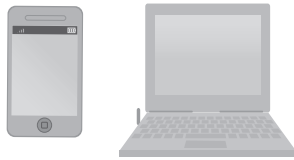
- ・全国どこの銀行からでも振り込むことができます（A T M、インターネットバンキング不可）。
- ・三菱 UFJ 銀行の本支店から振り込む場合に限り手数料が不要になります。
- ・所定の入学願書（①）および領収書（②）、振込依頼書（③）に必要事項を記入し、銀行窓口より「電信扱」で振り込んでください。
- ・入学検定料を振り込み後、その場で①および②に銀行の収納印が押されていることを必ず確認してください。
※ 銀行収納印が押されていない場合は、入学検定料を納入したことになりません。
- ・領収書（②）は「本人保管用」ですので、各自で切り離し大切に保管してください。
- ・振込依頼書（③）は、振り込み後、銀行が切り離し保管します。

②コンビニエンスストア

- ・パソコンまたはスマートフォン等から事前申込みをした後、コンビニエンスストアのレジにて払い込みを行います。
- ・セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップで払い込みができます。
- ・コンビニエンスストアに入学検定料を支払った際に発行される「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書（振込金額、氏名が印字されているもの）」部分を切り取り、入学願書（①）に貼付して本学に送付してください。この方法による場合、領収書（②）と振込依頼書（③）は必要ありませんので、切り離して破棄してください。
※ 入学願書（①）に収納証明書が貼付されていない場合や収納証明書のコピーが貼付されている場合は、入学検定料を納入したことにはなりません。
- ・お支払いの方法の詳細については、19 ページを参照してください。

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Webで事前申込み



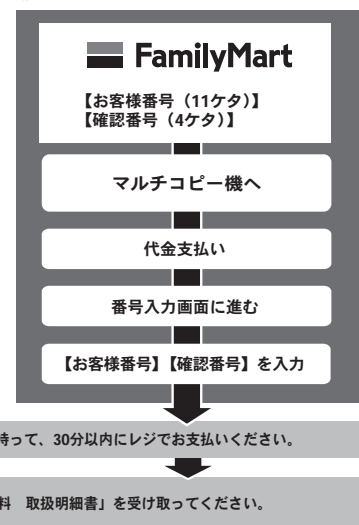
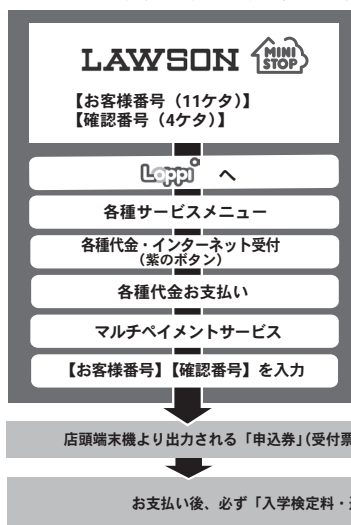
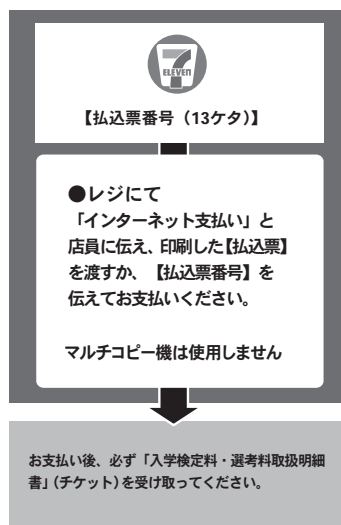
画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

2 コンビニでお支払い

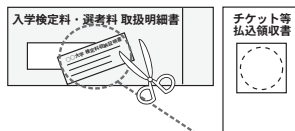
- 留学生の方は、氏名をカタカナで入力してください。
- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- コンビニ端末の操作方法についてのお問い合わせは、大学ではお答えできません。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。



3 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼る。

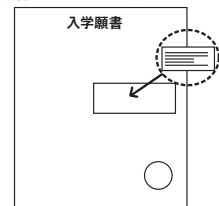
- セブン-イレブン ●ファミリーマート
- 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
- 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書を切り取る。「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学願書の所定の欄に貼付。



入学願書に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を募集要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた入学検定料は、返還いたしません。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Web サイトにてご案内いたします。
- 入学検定料の他に、事務手数料が別途かかります。詳しくはWEB サイトをご確認下さい。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

5. 出願書類及び出願方法

出願書類

各本学所定用紙は本学ホームページよりダウンロードしてください。本学所定用紙はすべて A4 サイズに片面印刷したものを提出してください。

(1)は黒のボールペンで記入してください。(4)、(5)は word 形式で本学ホームページに掲載していますので、直接入力し印刷したものを提出するか、黒のボールペンで記入したものを提出してください。

出願資格(2)により出願する方は、出願書類(2)及び(3)は日本語又は英語で書かれた証明書を提出してください。証明書が日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関、日本語学校又は翻訳会社が証明する日本語訳又は英語訳を添付してください。

(1) 入学願書（全員：本学所定用紙）

入学願書は、太枠内をもれなく記入し、必要な箇所は○で囲んでください。

また願書記入に当たっては、次の点に十分注意してください。

- ① 志望研究科・専攻コードは、26 ページのコード表により正確に記入してください。
- ② 学籍番号欄は、本学出身者のみ記入してください。
- ③ 氏名欄は楷書で丁寧に、姓と名を分けて記入してください。
※日本国籍以外の志願者は、パスポートに記載されている英語氏名を『漢字氏名欄』に記入してください。
- ④ 生年月日の月及び日が1桁の場合、十の位は「0」を記入し、2桁表示としてください。
- ⑤ 連絡先は本学が合格通知書、入学手続時納付金振込依頼書等の重要な書類を郵送する場所です。最も確実に届く住所（帰省先、保証人住所）を記入してください。出願後に連絡先を変更する場合は速やかに問い合わせ（出願・郵送）先へ届け出てください。
- ⑥ 電話番号は、（ ）を用いず「-」（ハイフン）を用い、市外局番から記入してください。
- ⑦ 希望専門分野の教員名・研究分野コードは、31 ページ以降の「修士課程担当教員及び研究分野一覧表」を、参照し記入してください。
- ⑧ アパート、寮、下宿などの場合、アパート名、号棟、号室、○○様方等も忘れずに記入してください。また、郡、市、区、町、村名等は読みやすいよう空欄を用いながら記入してください。
- ⑨ 写真について
 - 1) 所定の大きさ（たて4 cm × よこ3 cm）のカラー写真を全面貼付してください。
 - 2) この写真は学生証用として使用します。
 - 3) 写真は次の条件のものを使用してください。
a：カラー b：枠なし c：正面、上半身、無帽、眼鏡使用者は着用のこと
d：出願時点から3ヶ月以内に撮影したもの e：スナップ写真は不可
f：髪が目にかかっているもの、目を閉じているもの、枠内に顔全体が納まっていないものは不可
 - 4) 写真裏面に志望研究科・専攻、氏名を油性サインペン（ボールペンは不可）で記入し、写真貼付欄にしっかりと糊付けしてください。
- ⑩ 学歴及び職歴は西暦で記入してください。
出願資格（2）により出願する者は、別紙（書式自由）に小学校入学からの学歴を記入して願書に添付してください。

入学願書に記載された個人情報の取り扱いについては、以下のとおりとします。

- (a) ①入学試験実施（出願処理、試験実施）②合格発表③入学手続④その他入学者への緊急の連絡とこれらに付随する事項を行うために使用することがあります。
- (b) 学校法人東京理科大学が設置する大学院の広報活動に使用することがあります。
- (c) 個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査、研究の資料として利用することがあります。

上記以外の目的に使用することはありません。

- (2) 成績証明書（卒業見込者は出願時点から3ヶ月以内に、既卒者は卒業後に作成されたものを提出してください。）
- (3) 卒業証明書又は卒業見込証明書（全員）（卒業見込者は出願時点から3ヶ月以内に、既卒者は卒業後に作成されたものを提出してください。）

※上記(2)(3)について、改姓等の理由により当該証明書の氏名と他の出願書類の氏名が異なる場合は、本人であることを証明する公的書類（原本又は写し）を添付してください。

- (4) 履歴書（全員：本学所定用紙）

※理学研究科科学教育専攻の志願者は、同専攻専用の履歴書を使用してください。

既に取得済み又は取得予定の教育職員免許状の教科が数学か理科である場合は該当するものを○で囲み、それ以外の教科である場合は、教科名等を記入してください。また、取得状況の該当箇所を○で囲んでください。なお、既に免許状を取得している場合には免許状の授与を受けた教育委員会の都道府県名も記入してください。

- (5) 志望理由書（全員：本学所定用紙 800字程度）

- (6) 国外居住者用事前相談シート〔巻末所定用紙⑥〕

日本国外居住者のみ提出してください。指導を希望する教員が記入する欄があります。出願期間に間に合うように教員に事前相談シートの記入を依頼してください。

志願者が入力する欄はファイルへ直接入力のみ可とします。

- (7) 葉書1枚（受験票用）（工学研究科を除く）表面に受験票送付先の住所および氏名を記入のうえ、速達郵送385円分の切手を貼付してください。裏面には何も記入しないでください。

- (8) レターパックライト2枚（工学研究科のみ）（受験票送付用・選考結果送付用）封筒を二つ折りにして表面に受験票送付先と選考結果通知先の住所および氏名、品名欄に「書類」と記入してください。

- (9) その他の書類

[理学研究科数学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① TOEIC あるいは TOEFL のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC：IP も可、TOEIC Bridge は不可

○ TOEFL：iBT、ITP のいずれも可

○ 2026 年度入試に限り、TOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は、各自 PDF 版をプリントアウトし（以下原紙と同様の扱いとする）提出すること。

※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートは、試験日に返却します。

※スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については筆記試験当日に持参することも認めます。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[理学研究科物理学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① TOEIC あるいは TOEFL のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC：IP も可、TOEIC Bridge は不可

○ TOEFL：iBT、ITP のいずれも可

○ 2026 年度入試に限り、TOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は、各自 PDF 版をプリントアウトし（以下原紙と同様の扱いとする）提出すること。

※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したものに限りです。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートは、試験日に返却します。

※スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については筆記試験当日

日に持参することも認めます。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

② 指導教員の推薦書（本学所定用紙）

卒業（予定）大学における卒業研究等の指導教員による推薦書を提出してください。

提出できない場合は、提出できない理由を記載して提出してください。

[理学研究科化学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC 又は TOEFL のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC：IP も可、TOEIC Bridge は不可。

○ TOEFL：iBT、ITP のいずれも可。

※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートは、試験日に返却します。

※スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については筆記試験当日に持参することも認めます。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[理学研究科応用数学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC あるいは TOEFL のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC：IP も可、TOEIC Bridge は不可

○ TOEFL：iBT、ITP のいずれも可

○ 2026 年度入試に限り、TOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は、各自 PDF 版をプリントアウトし（以下原紙と同様の扱いとする）提出すること。

※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したものに限ります。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートは、試験日に返却します。

※スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については筆記試験当日に持参することも認めます。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[理学研究科科学教育専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① 教育、数学又は教育、理科の専門知識を踏まえた課題に関する小論文

○小論文の課題は、本学ホームページ（修士課程一般入試のページ）（<https://www.tus.ac.jp/admissions/graduateschool/list/master/>）の「重要なお知らせ」を参照すること。

ホームページを参照することができない者は、目次下に記載の本研究科問い合わせ（出願・郵送）先まで問い合わせること。

② TOEIC 又は TOEFL のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC：IP も可、TOEIC Bridge は不可。

○ TOEFL：iBT、ITP のいずれも可。

○ 2026 年度入試に限り、TOEIC IP（オンライン）試験のスコアシートも可とする。その場合は、各自 PDF 版をプリントアウトし（以下原紙と同様の扱いとする）提出すること。

※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したもので、出願時に提出。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートは、試験日に返却します。

※スコアシートが願書提出期間に間に合わないが、試験日には間に合う場合については試験日当日に持参することも認めます。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

(注) 本専攻で教育職員免許状(一種免許状)を新たに取得しようとする場合には、科学教育専攻主任と事前に相談すること。

[理学研究科科学教育専攻現職教員対象選考の志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① 研究計画又は研修課題(様式自由)
- ② 在職証明書

[薬学研究科薬科学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① TOEFL のスコアシートの原紙。
 - TOEFL iBT (Home Edition を含む)、ITP のいずれも可とします。
- ※提出されたスコアシートは返却しません。
※スコアシートはいずれかの試験の1つだけしか提出できません。
※スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したものを有効とします。

[工学研究科建築学専攻志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① 出願時に本学所定用紙の試験科目[専門科目]選択届を提出してください。所定用紙は本学ホームページよりダウンロードしてください。
 - ② TOEIC のスコアシートの原紙又はデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの
 - TOEIC Listening & Reading Test のみ可。
- ※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したものを出願時に提出。ただし、最新のものがあれば面接の段階で試験委員に提出することも可。加えて、出願時の提出が間に合わない場合でも、試験当日の提出を認めることとする。
※提出されたスコアシートは返却しません。

[工学研究科工業化学専攻志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① TOEIC のスコアシートの原紙又はデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの
 - TOEIC Listening & Reading Test のみ可。
- ※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したものを出願時に提出。ただし、最新のものがあれば筆記試験の段階で試験委員に提出することも可。
※提出されたスコアシートは返却しません。

[工学研究科電気工学専攻志願者・情報工学専攻志願者・機械工学専攻志願者]

以下の書類を提出してください。

- ① TOEIC のスコアシートの原紙 (TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可)
 - TOEIC は Listening & Reading Test、Listening & Reading Test IP のみ可。
- ※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したものを出願時に提出。
※スコアシートは、1枚だけしか提出できません。
※提出されたスコアシートは返却しません。

[創域理工学研究科の志願者(国際火災科学専攻の志願者を除く)] 以下の書類を提出してください。

- ① TOEIC 又は TOEFL のスコアシートの原紙 (TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可)。
 - TOEIC : Listening & Reading Test (公開テストまたは IP テスト) に限る
 - TOEFL : iBT テスト (Home Edition を含む)、ITP テストのいずれも可
- ※スコアシートは、出願締切日の2年前以降に受験したものを出願時に提出
※スコアシートは、1枚のみ提出
※提出されたスコアシートは、返却しない
※一度提出したスコアシートの差替えは認めない

[創域理工学研究科経営システム工学専攻の志願者] 上記①に加え、以下の書類を提出してください。

出願時に本学所定用紙の試験科目[専門科目]選択届を提出してください。所定用紙は本学ホームページよりダウンロードしてください。

ジよりダウンロードしてください。

[創域理工学研究科社会基盤工学専攻の志願者] 上記①に加え、以下の書類を提出してください。

数学および専門科目の受験に代える場合のみ、土木技術検定試験の結果が分かる「スコアレポート」の画面のコピーを提出すること。

[創域理工学研究科国際火災科学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

TOEIC、TOEFL 又は IELTS のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストは、デジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）（IELTS はコピー可）を提出。

○ TOEIC : Listening & Reading Test（公開テストまたは IP テスト）に限る

○ TOEFL : iBT テスト（Home Edition を含む）、ITP テストのいずれも可

○ IELTS : IELTS アカデミック・モジュールに限る

※スコアシートは、出願締切日の2年前以降に受験したものを提出時に提出

※スコアシートは、1枚のみ提出

※提出されたスコアシートは、返却しない

※一度提出したスコアシートの差替えは認めない

[先進工学研究科電子システム工学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC : IP は可、TOEIC Bridge は不可。

※スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したものに限り提出。

※提出されたスコアシートの返却は、筆記試験時に行います。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[先進工学研究科マテリアル創成工学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定書をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC : IP は可、TOEIC Bridge は不可。

※スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したものに限り提出。

※提出されたスコアシートの返却は、筆記試験時に行います。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[先進工学研究科生命システム工学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）

○ TOEIC : IP は可、TOEIC Bridge は不可。

※スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したものに限り提出。

※提出されたスコアシートの返却は、筆記試験時に行います。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[先進工学研究科物理工学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC あるいは TOEFL のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）。

○ TOEIC : IP も可、TOEIC Bridge は不可

○ TOEFL : iBT（Home Edition を含む）、ITP のいずれも可

※スコアシートは、出願締切の2年前以降に受験したものに限り提出。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートの返却は、試験日に行います。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[先進工学研究科機能デザイン工学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

① TOEIC のスコアシートの原紙（TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトした

ものも可)。

○ TOEIC：IP は可、TOEIC Bridge は不可。

○ TOEFL：iBT (Home Edition を含む)、ITP のいずれも可

※スコアシートは出願締切の2年前以降に受験したものに限りです。

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※提出されたスコアシートの返却は、筆記試験時に行います。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

[生命科学研究科生命科学専攻の志願者] 以下の書類を提出してください。

- ① TOEIC 又は TOEFL のスコアシートの原紙 (TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可)

※ TOEIC：Listening & Reading Test (公開テストまたは IP テスト) に限る

※ TOEFL：iBT テスト (Home Edition を含む)、ITP テストのいずれも可

※スコアシートは、上記のいずれか1つだけしか提出できません。

※スコアシートは出願締切日の2年前以降に受験したものを提出時に提出

※提出されたスコアシートは、返却しない。

※一度提出したスコアシートの差替えは認めません。

<コード表>

※ 出願後の志望研究科・専攻等の変更は認めません。記入に際しては、コードを十分確認のうえ、願書へ転記してください。

研 究 科	専 攻	コード
理 学 研 究 科	数 学 専 攻	1 1
	物 理 学 専 攻	1 2
	化 学 専 攻	1 3
	応 用 数 学 専 攻	1 4
	科 学 教 育 専 攻	1 7
薬 学 研 究 科	薬 科 学 専 攻	3 B
工 学 研 究 科	建 築 学 専 攻	4 1
	工 業 化 学 専 攻	4 2
	電 気 工 学 専 攻	4 3
	情 報 工 学 専 攻	4 6
	機 械 工 学 専 攻	4 5

研 究 科	専 攻	コード
創域理工学研究科	数 理 科 学 専 攻	6 1
	先 端 物 理 学 専 攻	6 2
	情 報 計 算 科 学 専 攻	6 3
	生 命 生 物 科 学 専 攻	6 4
	建 築 学 専 攻	7 1
	先 端 化 学 専 攻	7 2
	電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	7 3
	経 営 シ ス テ ム 工 学 専 攻	7 4
	機 械 航 空 宇 宙 工 学 専 攻	7 5
	社 会 基 盤 工 学 専 攻	7 6
先進工学研究科	国 際 火 災 科 学 専 攻	7 7
	電 子 シ ス テ ム 工 学 専 攻	8 1
	マ テ リ ア ル 創 成 工 学 専 攻	8 2
	生 命 シ ス テ ム 工 学 専 攻	8 3
	物 理 工 学 専 攻	8 4
生命科学研究所	機 能 デ ザ イ ン 工 学 専 攻	8 5
	生 命 科 学 専 攻	0 3

出願方法

入学志願者は、上記の出願書類を取りそろえ、出願期間中に目次下の「問い合わせ（出願・郵送）先」へ直接提出するか、簡易書留郵便・速達で郵送してください。（番号順にクリップで留めること）

郵送する場合は市販の角形2号封筒を使用し、41～47ページの「出願用封筒貼付ラベル」に必要事項を記入し、封筒の表に貼付の上、必ず郵便局窓口から「簡易書留郵便・速達」で送付してください。持参する場合は以下の出願窓口に直接持参してください。

出願窓口〔設置場所〕	研究科（専攻）
学科事務センター 〔神楽坂キャンパス1号館1階〕	理学研究科（数学専攻、物理学専攻、応用数学専攻、科学教育専攻）
化学系事務室 〔神楽坂キャンパス5号館1階〕	理学研究科 化学専攻
薬学事務課 〔葛飾キャンパス共創棟2階〕	薬学研究科
工学事務課 〔葛飾キャンパス共創棟2階〕	工学研究科
先進工学事務課 〔葛飾キャンパス共創棟2階〕	先進工学研究科
創域理工学事務課 〔野田キャンパス1号館2階〕	創域理工学研究科
生命研事務室 〔野田キャンパス生命医科学研究所2階〕	生命科学研究所

6. 選考の実施についての注意事項

(1) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘、風疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

(2) 交通機関の混乱等により入学試験の実施に関する重要なお知らせがある場合は、本学ホームページ上（<https://www.tus.ac.jp/>）により行います。公共交通機関の大幅な遅延等により、所定の日程どおりに入学試験を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験開始時刻の繰り下げ、試験の延期、試験会場の変更等の措置をとることがあります。

なお、このことに伴う受験者の不利益について、本学は一切その責任を負いません。

7. 合格内定発表

合格内定者の発表は、次の各校舎、研究所に掲示して行います。本学ホームページ上での合格発表は行いません。

※印を付した研究科は、掲示の他合格内定を通知します。

出願後に住所変更した場合は、速やかに問い合わせ（出願・郵送）先へ届け出てください。

理 学 研 究 科 ※	2025年8月25日（月）午前10時	神楽坂キャンパス 3号館 1階掲示板 神楽坂キャンパス 5号館 1階掲示板（化学）
	2025年10月3日（金）午前10時	神楽坂キャンパス 3号館 1階掲示板 （科学教育・現職教員）
薬 学 研 究 科 ※	2025年9月3日（水）午前10時	葛飾キャンパス講義棟 1階掲示板
工 学 研 究 科 ※	2025年8月25日（月）午前10時	葛飾キャンパス講義棟 1階掲示板
創 域 理 工 学 研 究 科 ※	2025年8月25日（月）午前10時	野田キャンパス 1号館 2階掲示板
う ち 国 際 火 災 科 学 専 攻	（夏期日程） 2025年8月25日（月）午前10時 （冬期日程） 2026年3月2日（月）午前10時	※学外、他学部、既卒の志願者に対しては、合格内定通知書を簡易書留郵便・速達にて送付します。
先進工学研究科 ※	2025年8月27日（水）午前10時	葛飾キャンパス講義棟 1階掲示板
生命科学研究科	（夏期日程） 2025年7月28日（月）午前10時 （冬期日程） 2026年2月5日（木）午前10時	野田キャンパス生命医科学研究所 2階掲示板

8. 合格発表・入学手続

正式な合格者の発表は 2026 年 3 月 9 日（月）に前ページの各校舎、研究所に掲示すると同時に、合格通知書（入学手続時納付金振込書綴り）を入学願書に記載された住所に速達で発送します。到着まで 1～2 日要します。

なお、郵便事情により、到着が若干遅れる場合があります。選考結果に関する問い合わせには、電話や窓口を含め一切応じられません。

入学手続は、**2026 年 3 月 10 日（火）から 3 月 16 日（月）**までの間に入学手続時納付金を合格通知書に付いている所定の振込依頼書で銀行窓口から納入して行います。なお、ATM やインターネットバンキングからの入金は一切受け付けられません。

手続き完了者には、「入学許可書」及び入学関係書類のダウンロード方法に関するご案内を送付します。なお、納入後書類の到着までに 1 週間程度要します。

合格内定発表後に住所変更した場合は、速やかに問い合わせ（出願・郵送）先へ届け出てください。

	合格発表	入学手続期間
全 研 究 科	2026年 3 月 9 日（月）	2026 年 3 月 10 日(火)～ 3 月 16 日(月)[一括手続]

9. 初年度納付金 (2026 年度)

(単位：円)

研究科	専 攻	入学手続時 納付金 (A)	学 費			その他の 納付金	後期 納付金 (B)	学 費		初年度 納付金 合計 (A+B)
			入学金	授業料	教育 充実費			授業料	教育 充実費	
理 学 研究科	数 学 専 攻	717,740		415,000			515,000	415,000		1,232,740
	物 理 学 専 攻 (理論系)									
	応用数学専攻 (理論系)		200,000		100,000				100,000	
	物 理 学 専 攻 (実験系)	752,740		450,000			550,000	450,000		1,302,740
	科学教育専攻 (実験系)									
	化 学 専 攻	757,740		455,000			555,000	455,000		1,312,740
薬 学 研究科	薬 科 学 専 攻	757,740	200,000	455,000	100,000		555,000	455,000	100,000	1,312,740
工 学 研究科	建 築 学 専 攻									
	電 気 工 学 専 攻	752,740		450,000			550,000	450,000		1,302,740
	情 報 工 学 専 攻		200,000		100,000				100,000	
	機 械 工 学 専 攻									
	工 業 化 学 専 攻	757,740		455,000			555,000	455,000		1,312,740
創 域 理工学 研究科	数 理 科 学 専 攻	717,740		415,000			515,000	415,000		1,232,740
	先端物理学専攻 (理論系)					<学生傷害 共済補償費> 2,740 ※予定額				
	先端物理学専攻 (実験系)									
	情報計算科学専攻									
	建 築 学 専 攻									
	電気電子情報工学専攻	752,740	200,000	450,000	100,000		550,000	450,000	100,000	1,302,740
	経営システム工学専攻									
	機械航空宇宙工学専攻									
	社会基盤工学専攻									
	国際火災科学専攻									
	生命生物科学専攻	757,740		455,000			555,000	455,000		1,312,740
	先 端 化 学 専 攻									
先 進 工 学 研究科	電子システム工学専攻									
	マテリアル創成工学専攻	752,740		450,000			550,000	450,000		1,302,740
	物 理 工 学 専 攻		200,000		100,000				100,000	
	機能デザイン工学専攻									
	生命システム工学専攻	757,740		455,000			555,000	455,000		1,312,740
生 命 科 学 研究科	生 命 科 学 専 攻	757,740	200,000	455,000	100,000		555,000	455,000	100,000	1,312,740

◎ 2 年次以降の授業料、教育充実費は、1 年次と同額です。

(但し、理学研究科科学教育専攻の週一回通学者、インターネット教育適用者は除きます。)

◎ 学校法人東京理科大学の設置する大学の学部を卒業し、東京理科大学大学院修士課程に進学する者は、入学金及び教育充実費を半額免除とします。なお、山口東京理科大学（2016 年度公立大学化後の入学者を除く）、東京理科大学山口短期大学、諏訪東京理科大学（2018 年度公立大学化後の入学者を除く）、東京理科大学諏訪短期大学の卒業生の場合、本人の申請により、入学金及び教育充実費を半額免除します。申請方法等については入試課 (<https://faq.admissions.tus.ac.jp/hc/ja/requests/new>) へお問い合わせください。

理学研究科科学教育専攻の修士 2 年次授業料及び教育充実費

(単位：円)

履修形態	前期 納付金 (A)	学 費			後期 納付金 (B)	学 費		納付金 合計 (A+B)
		授業料	教育 充実費	その他の 納付金		授業料	教育 充実費	
全 日 通 学 者 (理論系)	517,740	415,000	100,000	<学生傷害 共済補償費> 2,740 ※予定額	515,000	415,000	100,000	1,032,740
全 日 通 学 者 (実験系)	552,740	450,000	100,000		550,000	450,000	100,000	1,102,740
週 一 回 通 学 者 インターネット教育適用者	260,240	207,500	50,000		257,500	207,500	50,000	517,740

10. その他注意事項

- (1) 出願後の研究科、専攻の変更は認めません。
- (2) いったん受理した出願書類、入学検定料は返還しません。
- (3) 入学辞退に伴う入学手続時納付金返還手続について

いったん納付した入学金、授業料等は、事由のいかんにかかわらず、これを返還しません。

ただし、所定の Web 申請フォームにより 2026 年 3 月 31 日（火）17 時（日本時間）までに入学辞退を申し出た場合においては、納付した入学金を除く授業料等（授業料・教育充実費・学生傷害共済補償費）を返還します。（詳細は入学手続終了後にご案内する「入学関係書類」を参照してください。）

11. 奨学金について

本学では、日本学生支援機構奨学金を取り扱っています。日本学生支援機構が実施する大学院生を対象とする奨学金は、貸与奨学金（第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子））及び授業料後払い制度（無利子）があります。また、大学院に入学を希望し当該奨学金の要件に該当する者が、入学前に申請できる予約採用制度があります。詳細は、本学ホームページに 8 月頃に公開する予定です。希望の方は必ずホームページをご確認ください。

12. 提携教育ローンについて

本学と提携会社による特別レートの教育ローンがあります。詳しくは本学ホームページで確認してください。

https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/scholarship/type3/#education_loan

13. 修士課程担当教員および研究分野一覧表

修士課程において研究指導を担当する教員は以下のとおりです。
指導を希望する教員が未定の場合には希望する専攻の幹事にお問合せください。

理学研究科（修士課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード
数 学 専 攻	代数学	教 授 木田 雅成	整数論	A01
		教 授 刃刀 直子	有限群の表現論	A02
		教 授 佐藤 隆夫	群論	A03
		准教授 板場 綾子	多元環の表現論、非可換代数幾何学	A04
		講 師 片岡 武典	整数論	A05
		講 師 吉川 祥	整数論	A06
	解析学	教 授 石田 敦英	偏微分方程式	A07
		教 授 太田 雅人	偏微分方程式	A08
		教 授 加藤 圭一	偏微分方程式	A09
		教 授 横田 智巳	偏微分方程式	A10
		准教授 齊藤 功	関数解析	A11
		准教授 杉山 裕介	偏微分方程式、確率論	A12
		准教授 田中視英子	変分法	A13
	幾何学	教 授 小池 直之	微分幾何学	A14
		准教授 大山口菜都美	低次元位相幾何学	A15
		准教授 新田 泰文	微分幾何学、複素幾何学	A16
		准教授 山川 大亮	シンプレクティック幾何学	A17
		指導教員 准教授 新田 泰文 副指導教員(科学教育専攻) 教 授 佐古 彰史	場の量子論、非可換幾何学	A18
	物理学	教 授 鈴木 克彦	原子核理論	C01
		准教授 柳生 慶	素粒子論	C02
		教 授 堺 和光	数理物理学・統計物理学	C03
		教 授 坂田 英明	極低温物性	*
		教 授 徳永 英司	光物性	C04
		教 授 長嶋 泰之	陽電子消滅・ポジトロニウムの物理	C05
		教 授 二国 徹郎	低質量子物性	C06
		教 授 西尾太一郎	超伝導物理	C07
		教 授 山本 貴博	物性理論物理学	C08
		准教授 永田 祐吾	原子分光・原子衝突・反物質	C09
		准教授 西原 大志	光物性物理学	C10
		教 授 蔡 兆申	超伝導・量子情報	*
物 理 学 専 攻	量子情報物理学	教 授 吉原 文樹	超伝導・量子情報	C11
		准教授 佐中 薫	量子光学・量子情報	C12
		准教授 Mark Paul Sadgrove	ナノ光学・レーザー冷却原子	C13
		教 授 松下 恭子	X線天文学	C14
		准教授 加瀬竜太郎	宇宙物理学・相対論	C15
		准教授 木村 智樹	惑星圏物理学・宇宙プラズマ物理学	C16
	宇宙物理学	准教授 佐藤 雅彦	地球惑星物理学	C17
		教 授 梅村 和夫	生物物理学	C18
		教 授 柄 達也	光生物物理化学	C19
		(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)		
		客員教授 池田 伸一 (副指導教員) 教 授 西尾太一郎	材料科学	CS20
		客員教授 荻野 拓 (副指導教員) 教 授 西尾太一郎	無機固体化学	CS21
	凝縮系物理学	客員教授 高野 義彦 (副指導教員) 教 授 西尾太一郎	超伝導物理	CK22
		客員教授 永崎 洋 (副指導教員) 教 授 西尾太一郎	超伝導物理	CS23

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード
物 理 学 専 攻	量子情報物理学	客員教授 樽茶 清悟 (副指導教員) 教 授 徳永 英司	量子情報エレクトロニクス	CR24
		客員准教授 川上恵里加 (副指導教員) 教 授 吉原 文樹	量子情報科学	CR25
	応用物理学	客員教授 齊藤 志郎 (副指導教員) 教 授 吉原 文樹	量子情報物理	CN26
		客員教授 清水 貴央 (副指導教員) 教 授 徳永 英司	有機材料工学、高分子工学	CH27
		客員教授 和田 智之 (副指導教員) 教 授 徳永 英司	フォトンクス	CR28
	宇宙物理学	客員教授 玉川 徹 (副指導教員) 教 授 松下 恭子	X線・γ線天文学	CR29
		客員准教授 太刀川純孝 (副指導教員) 教 授 徳永 英司	熱工学	CU30
		客員准教授 田中 孝治 (副指導教員) 教 授 松下 恭子	宇宙エネルギー工学	CU31
		客員准教授 村上 豪 (副指導教員) 准教授 木村 智樹	地球惑星物理学	CU32

*研究分野コード番号
 C R：国立研究開発法人 理化学研究所
 C K：国立研究開発法人 物質・材料研究機構
 C N：N T T物性科学基礎研究所
 C H：N H K放送技術研究所
 C D：一般財団法人 電力中央研究所（材料科学研究所）
 C E：一般財団法人 電力中央研究所（環境科学研究所）
 C U：国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
 C S：国立研究開発法人 産業技術総合研究所

- ①研究指導教員および研究分野には若干の変更があります。
- ②研究分野コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
- ③連携大学院方式による客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
化学専攻	無機及び分析化学	教授 秋津 貴城	無機化学、錯体化学	V01
		教授 榎本 真哉	錯体化学、物性化学	V02
		教授 工藤 昭彦	触媒化学、無機光化学	*
		教授 駒場 慎一	電気化学、電池材料化学	V03
		教授 田所 誠	超分子化学、錯体化学	V04
		准教授 大坪 主弥	無機化学、錯体化学	V05
		准教授 貞清 正彰	固体化学	V06
		講師 石川 孟	固体化学	V07
		講師 原口 知之	錯体化学、固体物性化学	V08
	有機化学	教授 河合 英敏	構造有機化学、超分子化学	V09
		教授 川崎 常臣	不斉合成、キラル化学	V10
		教授 斎藤 慎一	有機金属化学、反応有機化学	V11
		教授 佐竹 彰治	超分子化学、機能性分子化学	V12
		教授 椎名 勇	天然物化学、有機合成化学	V13
		教授 松田 学則	合成化学、触媒有機化学	V14
		准教授 遠藤 恆平	有機金属化学、分子触媒化学	V15
		准教授 木村 力	有機合成化学、有機金属化学	V16
		准教授 塚越かおり	生化学、生命工学	V17
		准教授 福井 康祐	植物生理学、生物有機化学	V18
	物理化学	教授 青木 健一	機能性高分子、高分子集合体	V19
		教授 大塚 英典	界面・コロイド化学	V20
		教授 佐々木健夫	液晶、高分子化学	V21
		教授 鳥越 秀峰	生物物理化学、構造生物学	V22
		教授 古海 誓一	ナノ物質化学、有機材料化学	V23
		教授 湯浅 順平	光機能性物質化学	V24
		教授 由井 宏治	レーザー分光学、溶液化学	V25
		准教授 中 裕美子	機能性材料、高分子化学	V26
		准教授 菱田 真史	コロイド・界面化学	V27
		准教授 森 貴治	理論化学、計算化学	V28
		准教授 渡辺 量朗	表面物理化学、プラズモニク化学	V29
	応用数学専攻	教授 黒沢 健	応用確率	B01
		教授 瀬尾 隆	多変量解析	B02
		教授 橋口 博樹	数理統計	B03
		教授 村上 秀俊	数理統計	B04
		准教授 下川 朝有	応用統計	B05
	数学計算	教授 石渡恵美子	数値解析	B06
		准教授 犬伏 正信	計算数学	B07
		講師 中山 舜民	連続最適化	B08
	情報数理	教授 小谷 佳子	離散数学	B09
		教授 関川 浩	計算機代数	B10
		教授 鍋島 克輔	計算機代数	B11
		教授 松崎 拓也	自然言語処理	B12
		教授 柳田 昌宏	情報数学	B13
		准教授 胡 艶楠	組合せ最適化	B14
		准教授 田中亮太郎	関数解析	B15

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
科学教育専攻	科学教育（数学科コース）	教授 赤倉 貴子	教育学・知財工学・システム設計工学	701
		教授 井藤 元	教育哲学・教育人間学・臨床教育学	702
		教授 大浦 弘樹	教育学・協調学習・学習科学	703
		教授 菊池 靖	情報教育・数値解析	704
		教授 佐古 彰史	数学・数学教育	705
		教授 中川 裕之	数学教育学	706
		教授 渡辺 雄貴	教育学・教授設計・数学教育	707
		准教授 田所 勇樹	数学・数学教育	708
		准教授 西村多久磨	教育心理学	709
	科学教育（理学科コース）	教授 井上 正之※	化学教育・有機化学	710
		教授 太田 尚孝※	植物分子生物学	*
		教授 興治 文子※	物理教育・科学教育	711
		教授 愼 蒼健	科学史	712
		教授 関 陽児※	地学教育・環境教育・水域環境	*
		教授 武村 政春※	生物教育・水圏生命科学	713
		教授 中村 豊	学校教育学・学校心理学・特別活動	*

- ① 研究指導教員および研究分野には若干の変更があります。
 ② 研究分野コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
 ③ ※は実験系の教員をあらわします。

薬学研究科（修士課程）

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
薬科学専攻	創薬科学	教授 青木 伸	生物有機化学	D01
		教授 内呂 拓実	創薬合成化学	D02
		教授 後藤 了	薬品物理化学	D03
		教授 高橋 秀依	薬化学	D04
		教授 西川 元也	生物薬剤学	D05
		教授 羽田 紀康	生薬学	D06
		教授 花輪 剛久	医療デザイン・臨床製剤設計学	*
		教授 東 達也	臨床分析科学	D07
		教授 横山 英志	生物物理化学	D08
		教授 和田 猛	有機化学	*
		准教授 草森 浩輔	細胞創薬学	D09
		准教授 東 恭平	病態分析化学	D10
	生命薬科学	准教授 安元加奈未	天然物化学	D11
		講師 秋田 智后	物理薬剤学・製剤学	D12
		教授 秋本 和憲	分子医科学	D13
		教授 磯濱洋一郎	応用薬理学	D14
		教授 内海 文彰	遺伝子制御学	D15
		教授 斎藤 顕宜	薬理学	D16
		教授 野口 耕司	感染分子標的学	D17
		教授 早田 匡芳	分子薬理学	D18
		教授 樋上 賀一	分子病理・代謝学	*
		教授 吉澤 一巳	疾患薬理学	D19
		准教授 佐藤 聡	生化学・分子生物学	D20
		准教授 高澤 涼子	医療分子生物学	D21
		准教授 原田 陽介	免疫創薬学	D22

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
薬科学専攻	医薬科学	教授 市原 学	環境労働衛生学	D23
		教授 佐藤 嗣道	医薬品情報学	D24
		教授 嶋田 修治	医薬品評価学	D25
		教授 月本 光俊	放射線生命科学	D26
		教授 真野 泰成	臨床薬剤情報学	D27
		教授 宮崎 智	生命情報科学	D28
		教授 若尾りか ※1	レギュトリーサイエンス	D29
		准教授 鈴木立紀 ※1	臨床病態学	D30
		准教授 上林 敦	データサイエンス	D31
		准教授 中田亜希子	実務薬学・臨床薬学	D32
		講師 河野 洋平	薬物治療学	D33
		講師 藤江 智也	衛生化学	D34

- ① 研究指導教員および研究分野には若干の変更があります。
 ② コード番号に*が付してある教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
 ※1の教員は、神楽坂キャンパスにて研究活動を行います。

工学研究科（修士課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード
建 築 学 専 攻	建築計画学	教 授 郷田 桃代	建築・都市計画	E01
		准教授 青木 公隆	建築設計・意匠、都市デザイン	E02
		准教授 栢木まどか	近代建築史・都市防災史	E03
		准教授 熊谷 亮平	建築構法計画	E04
		准教授 高 佳音	建築設計	E05
	環境建築学	教 授 長井 達夫	建築熱環境・空調設備	E06
		准教授 李 時恒	建築環境工学、数値流体力学	E07
	建築構造学	教 授 伊藤 拓海	鋼構造、性能設計法	E08
		教 授 今本 啓一	建築材料	E09
		教 授 高橋 治	建築構造設計、建築構造技術	E10
		准教授 加藤 雅樹	各種構造、耐火構造	E11
	建築数理学	教 授 山川 誠	建築数理・構造工学	E12
(連携大学院方式による客員教員及び研究分野) ※ 1				
工 業 化 学 専 攻	建築構造学	客員教授 金澤 健司 (副指導教員)	地震工学	E13 (電)
		教 授 伊藤 拓海		
	物理化学	教 授 近藤 行成	界面材料化学、コロイド化学	F01
		准教授 伊村 芳郎	コロイド界面化学、ナノ材料化学	F02
		講 師 高島 舞	触媒化学、固体材料分析	F03
	工学化学	教 授 庄野 厚	攪拌・混合、物質移動操作	F04
		准教授 国村 伸祐	分析化学、X線分析	F05
	無機・分析化学	准教授 田中 優実	無機化学、電気化学	F06
		教 授 杉本 裕	有機合成化学、高分子合成化学	F07
	有機化学	准教授 今堀 龍志	反応有機化学、機能性分子化学	F08
		教 授 永田 衛男	電気化学、光化学	F09
		教 授 橋詰 峰雄	生物有機化学、複合材料化学	F10
電 気 工 学 専 攻	システムエネルギー	准教授 上谷幸治郎	繊維材料化学、高分子物性	F11
		教 授 植田 譲	電力・エネルギー工学	G01
		教 授 宇津 栄三	エネルギー工学	G02
		教 授 小泉 裕孝	パワーエレクトロニクス	G03
	ネットワーク・通信・情報	教 授 山口 順之	電力システム工学	G04
		教 授 長谷川幹雄	通信・ネットワーク工学	G05
	システム	准教授 丸田 一輝	無線通信方式、デジタル信号処理	G06
		教 授 阪田 治	生体信号・画像処理、計測・制御	G07
	スマート	教 授 和田 正義	ロボット工学、計測・制御工学	G08
		教 授 安藤 静敏	エネルギー変換材料工学	G09
	マイクロエレクトロニクス	准教授 福地 裕	光通信工学・光エレクトロニクス	G10
		教 授 濱本 隆之	画像情報処理	G11
イメージング	イメージング	教 授 吉田 孝博	センシング情報処理	G12

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード
情 報 工 学 専 攻	デザイン・サイエンス	教 授 赤倉貴子 ※2	教育工学、法工学	*
		教 授 谷口 行信	映像メディア処理	H01
		教 授 寒水 孝司	医療統計学	H02
		准教授 入江 豪	パターン認識、機械学習、メディア理解	H03
		准教授 篠崎 智大	統計科学、疫学・予防医学	*
	ソフトウェアデザイン	教 授 鬼沢 武	無線通信、ネットワーク、情報通信	H05
		准教授 池辺 淑子	数値計画、離散最適化	H06
		准教授 藤沢 匡哉	通信工学、符号理論	H07
		講 師 岡留 有哉	知能ロボティクス	H08
	システム・インテリジェント	教 授 池口 徹	数理情報工学、非線形情報工学	H09
		教 授 立川 智章	設計探索、多目的最適化	H10
		准教授 中村 和晃	人工知能、画像処理、深層学習	H11
機 械 工 学 専 攻	材料力学	教 授 荒井 正行	固体力学	J01
		准教授 井上 遼	材料強度学・複合材料工学	J02
	流体工学及び熱工学	教 授 石川 仁	流体工学	J03
		教 授 後藤田 浩	熱工学、非線形動力学	J04
		教 授 元祐 昌廣	熱流体工学	J05
	機械力学及び自動制御	教 授 小林 宏	知能機械学	J06
		准教授 橋本 卓弥	知能機械学、生体力学	J07
		准教授 林 隆三	機械力学	J08
	工設計	教 授 佐々木信也	トライボロジー	*
		教 授 宮武 正明	精密工学	J09
数理学	機械学	教 授 牛島 邦晴	計算力学	J10

- ① 担当教員及び研究分野には若干の変更があります。
 ② 研究分野コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
 ◎客員教員の所属研究機関
 一般財団法人電力中央研究所（電）
 ※1 客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。
 ※2 理学研究科科学教育専攻（コード 701）を参照

創域理工学研究科（修士課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード
数 理 科 学 専 攻	構造数理	教 授 伊藤 浩行	代数幾何学・応用代数学	K01
		教 授 加塩 朋和	整数論	K02
		准教授 八森 祥隆	岩澤理論	K03
		講 師 松本 雄也	代数幾何学・整数論	K04
	空間数理	教 授 田中真紀子	微分幾何学	K05
		教 授 廣瀬 進	位相幾何学	K06
		准教授 大橋 久範	代数幾何学・複素幾何学	K07
		准教授 馬場 蔵人	微分幾何学	K08
	解析・基幹	教 授 松本 和子	多変数関数論・複素解析幾何学	*
		講 師 相木 雅次	偏微分方程式論・数理科学	K09
	応用数理	教 授 青木 宏樹	保型形式・応用代数学	*
		教 授 牛島 健夫	偏微分方程式論・数値解析	K10
		教 授 平場 誠示	確率解析学・確率過程論	*
		准教授 側島 基宏	偏微分方程式論・応用数理	K11
先 端 物 理 学 専 攻	宇宙物理学・素粒子・原子核・	教 授 鈴木 英之	宇宙物理学（理論）	L01
		教 授 澤渡 信之	素粒子・数理物理学（理論）	L02
		教 授 幸村 孝由	宇宙物理学（実験）	L03
		教 授 石塚 正基	素粒子物理学（実験）	L04
	量子機能性・ソフトマター・物理学	准教授 阿部 智広	素粒子物理学（理論）	L05
		教 授 福元 好志	物性基礎・計算物理（理論）	L06
		教 授 秋元 琢磨	統計物理学（理論）	L07
		教 授 田村 雅史	分子磁性・有機導体（実験）	L08
		教 授 矢口 宏	固体物理学（実験）	L09
		教 授 金井 要	表面物理学・半導体物理学（実験）	L10
		教 授 吉岡 伸也	バイオフォトンクス(実験)	L11
		准教授 岡崎 竜二	強相関電子系（実験）	L12
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	量子機能性・ソフトマター・物理学	客員教授 堤 潤也	機能性有機材料開発(実験)	L13 (産)
		(副指導教員) 教 授 金井 要		
		客員教授 早川 竜馬	有機デバイス工学（実験）	L14 (物)
		(副指導教員) 教 授 金井 要		
情 報 計 算 科 学 専 攻	基礎情報数理	教 授 宮本 暢子	組合せデザイン	M01
		准教授 野口 健太	グラフ理論	M02
		教 授 岩下登志也	多変量解析	M03
	情報データサイエンス	教 授 佐藤 圭子	生命現象への情報論的アプローチ	M04
		教 授 田畑 耕治	カテゴリカルデータ解析	M05
		准教授 安藤 宗司	医療統計学	M06
		講 師 石井 晶	高次元統計解析	M07
	コンピュータサイエンス	教 授 桂田 浩一	知能情報論	M08
			人工知能	M09
		教 授 滝本 宗宏	ソフトウェア工学	M10
			メタヒューリスティクス	M11
		准教授 植松 幸生	情報検索・データマイニング	M12
		准教授 松澤 智史	通信・ネットワーク工学	M13
			知能情報学	M14
		講 師 大村 英史	音楽情報科学	M15

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード
生 命 生 物 学 科 学 専 攻	分子細胞生物学	教 授 倉持 幸司	ケミカルバイオロジー、有機合成化学	N01
		教 授 西浜 竜一	植物の再生、幹細胞、光環境応答	N02
		教 授 前澤 創	生殖科学、エピジェネティクス	N03
		准教授 中島 将博	構造生物学、糖鎖、酵素	N04
	生命機能学	准教授 政池 知子	分子生物学	N05
		教 授 市川 寛子	生理心理学	N06
		教 授 定家 真人	がん抑制手法の開発	N07
		教 授 中村 由和	脂質を標的とした疾患治療法の開発	N08
	環境生物科学	教 授 和田 直之	動物の器官発生、再生	N09
		准教授 萩原 明	脳神経科学	N10
		教 授 朽津 和幸	環境応答情報伝達の分子機構	N11
		教 授 鈴木 智順	微生物の生態と系統進化	N12
		教 授 古屋 俊樹	微生物代謝、酵素変換	N13
		講 師 荒添 貴之	分子微生物学	N14
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	分子細胞生物学	客員教授 渡士 幸一 (副指導教員) 教 授 倉持 幸司	B型およびC型肝炎ウイルス等がんウイルスの複製機構解析および治療法開発	N15 (感)
		客員准教授 笹沼 博之 (副指導教員) 教 授 前澤 創	がんゲノム研究	N16 (医)
		客員准教授 菅野 茂夫 (副指導教員) 教 授 西浜 竜一	合成生物学、ゲノム編集、植物ゲノム工学	N17 (産)
		客員教授 大石 勝隆 (副指導教員) 教 授 和田 直之	体内時計の研究	N18 (産)
	生命機能学	客員教授 広田 亨 (副指導教員) 教 授 定家 真人	がん生物学	N19 (がん)
		客員教授 今井 亮三 (副指導教員) 教 授 朽津 和幸	植物のストレス応答機構、植物バイオテクノロジー	N20 (農)

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
建築学専攻	建築計画学	教授 垣野 義典	建築計画、建築設計	P01
	建築設計学	准教授 西田 司	建築設計	P02
	建築史学	教授 山名 善之	建築意匠、建築史、建築設計	P03
	都市計画学	教授 伊藤 香織	都市計画、都市デザイン、都市解析	P04
		講師 高柳 誠也	地域計画、地域デザイン	P05
	建築環境工学	教授 吉澤 望	建築環境、光環境、照明環境	P06
		准教授 高瀬 幸造	建築環境、熱環境、省エネルギー	P07
	建築防災工学	教授 大宮 喜文	建築防災・安全	P08
	建築構造学	教授 衣笠 秀行	建築構造、都市防災	P09
		准教授 宮津 裕次	建築構造、木質構造	P10
	建築造形学	教授 永野 正行	建築構造、耐震設計、地震防災	P11
	建築材料学	教授 兼松 学	建築材料	P12
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	建築環境工学	客員教授 山口 秀樹 (副指導教員)	建築環境、光環境	P13 (国土)
		教授 吉澤 望		
	建築構造学	客員教授 向井 智久 (副指導教員)	耐震工学、構造設計法	P14 (国土)
		教授 衣笠 秀行		
	建築造形学	客員教授 中川 博人 (副指導教員)	地震工学	P15 (建)
		教授 永野 正行		
	建築防災安全工学	客員教授 野秋 政希 (副指導教員)	建築防災・安全	P16 (建)
		教授 大宮 喜文		
		客員教授 鈴木 淳一 (副指導教員)	建築防火、構造耐火	P17 (国土)
		教授 大宮 喜文		
先端化学専攻	先端分析化学	教授 板垣 昌幸	電気分析化学	Q01
		准教授 四反田 功	電気分析化学	Q02
	先端無機化学	教授 井手本 康	固体化学	*
		教授 竹内 謙	固体化学	Q03
		教授 西原 寛	錯体化学	*
		教授 藤本憲次郎	無機材料化学	Q04
		准教授 北村 尚斗	固体化学	Q05
	先端有機化学	教授 有光 晃二	有機材料化学	Q06
		教授 郡司 天博	有機合成化学	Q07
		教授 坂井 教郎	有機合成化学	Q08
		教授 塩谷 光彦	超分子化学・錯体化学・生物無機化学	Q09
		准教授 中山 泰生	有機材料化学	Q10
	先端物理化学	講師 山本 一樹	有機合成化学	Q11
		教授 近藤 剛史	電気化学	Q12
		教授 酒井 健一	応用界面化学	Q13
		教授 酒井 秀樹	応用界面化学	Q14
		教授 寺島 千晶	プラズマ材料工学・光電気化学	Q15
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	先端分析化学	客員教授 片山 英樹 (副指導教員)	電気分析化学	Q16 (物)
		教授 板垣 昌幸		
	先端無機化学	客員教授 小原 真司 (副指導教員)	無機材料化学	Q17 (物)
		准教授 北村 尚斗		
		客員教授 鈴木 拓 (副指導教員)	無機材料化学	Q18 (物)
		教授 藤本憲次郎		

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード	
先端化学専攻	先端有機化学	客員教授 佐山 和弘 (副指導教員) 教 授 郡司 天博	触媒化学	Q19 (産)	
		客員教授 島田 茂 (副指導教員) 教 授 坂井 教郎	有機合成化学	Q20 (産)	
		客員教授 秋山 陽久 (副指導教員) 教 授 有光 晃二	有機合成化学	Q21 (産)	
		客員准教授 細貝 拓也 (副指導教員) 准教授 中山 泰生	分子光化学・レーザー分光学	Q22 (産)	
		客員教授 有賀 克彦 (副指導教員) 教 授 酒井 秀樹	超分子化学	Q23 (物)	
	先端物理化学	(教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野)			
		複合領域先端化学	指導教員(先端化学専攻) 教 授 板垣 昌幸 副指導教員(経営システム工学専攻) 教 授 鈴木 知道	統計的処理法を利用する精密分析法の開発	QB1
	電気電子情報工学専攻	エネルギー・環境・制御工学	教 授 木村 真一	自律制御・宇宙システム・ロボティクス	R01
			教 授 中村 文一	非線形制御	R02
			教 授 星 伸一	ロボット制御	R03
教 授 堀 洋一			パワーエレクトロニクス	R04	
教 授 堀 洋一			モーションコントロール・電気自動車	*	
准教授 居村 岳広			ワイヤレス電力伝送	R05	
准教授 片山 昇			燃料電池	R06	
准教授 片山 昇			エネルギー変換	R07	
回路工学・材料・デバイス・情報工学		准教授 近藤 潤次	電力システム工学	R08	
		教 授 杉山 睦	半導体光デバイス・半導体物性	R09	
		教 授 永田 肇	強誘電体セラミックス	R10	
		教 授 永田 肇	電子回路システム	*	
		教 授 兵庫 明	電子計測システム	*	
		教 授 兵庫 明	集積回路システム	*	
		准教授 高野 恭弥	高速集積回路及びシステム	R11	
		講 師 高木 優香	エネルギー貯蔵・メタマテリアル	R12	
情報・通信工学		教 授 樋口 健一	デジタル変復調・無線通信システム	R13	
		教 授 前田 譲治	光ファイバ通信システム	R14	
		教 授 前田 譲治	フォトニクスシステム	R15	
		教 授 松田 一朗	マルチメディア情報処理	R16	
		教 授 松田 一朗	情報理論	R17	
		准教授 五十嵐保隆	符号理論	R18	
	准教授 五十嵐保隆	通信理論	R19		
	准教授 五十嵐保隆	医用生体電子工学	R20		
	准教授 山本 隆彦	電磁環境工学	R21		
	准教授 山本 隆彦	電波システム工学	R22		

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
経営システム工学	社会・情報システム工学	教授 大和田勇人	コンピュータサイエンス	*
			機械学習	*
		教授 高嶋 隆太	エネルギー経済学	S01
			経済性工学	S02
		教授 堂脇 清志	エネルギー・社会システム工学	S03
			ライフサイクル工学	S04
		教授 西山 裕之	人工知能	S05
			情報工学	S06
		教授 原田 拓	進化計算	S07
			知能システム	S08
		准教授 徐 維那	地域システム工学	S09
		講師 秦野 亮	数理論理学	S10
	生産・システム工学		ソフトウェア工学	S11
		教授 石垣 綾	生産マネジメント	S12
			システムシミュレーション	S13
		教授 鈴木 知道	品質管理	S14
			統計的データ解析	S15
		准教授 後藤 允	金融工学	S16
		准教授 安井 清一	統計的品質管理	S17
		講師 伊高 静	環境資源工学	S18
		(教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野)		
専攻	複合経営領域学	指導教員(経営システム工学専攻) 教授 堂脇 清志 副指導教員(社会基盤工学専攻) 教授 寺部慎太郎	地域交通システムのあり方に関する研究	SB1
		指導教員(経営システム工学専攻) 教授 鈴木 知道 副指導教員(先端化学専攻) 教授 板垣 昌幸	分析化学における統計的諸問題のモデル化と解析法	SB2
機械航空宇宙工学	力学・材料	教授 岡田 裕	計算固体力学	T01
		教授 高橋 昭如	計算材料科学	T02
	熱・流体力学	教授 上野 一郎	界面熱流体力学	T03
		教授 塚原 隆裕	熱流体力学	T04
	機械工学	准教授 朝倉 巧	振動音響工学	T05
	加工設計・情報機械工学	教授 早瀬 仁則	微細加工工学	T06
		教授 竹村 裕	生体機械学	T07
		准教授 荒井 翔悟	知能機械学	T08
	航空宇宙工学・雷機材料学	教授 小笠原 宏	高速空気力学	T09
		講師 藤川 貴弘	航空宇宙工学	T10
		教授 荻原 慎二	複合材料工学	T11
		教授 松崎 亮介	知的材料・構造学	T12
宇宙工学専攻	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	熱・流体力学	客員教授 桜井 誠人 (副指導教員) 教授 上野 一郎	宇宙環境利用および生命維持工学	T13 (航)
	加工設計・情報機械工学	客員教授 小阪 亮 (副指導教員) 教授 早瀬 仁則	人工心臓	T14 (産)
	情報機械工学	客員教授 多田 充徳 (副指導教員) 教授 竹村 裕	デジタルヒューマン	T15 (産)
	宇宙材料学	客員教授 李 志遠 (副指導教員) 教授 荻原 慎二	実験力学	T16 (産)

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
社会基盤工学	工学・構造	教授 木村 吉郎	構造工学	U01
		教授 佐伯 昌之	風工学	U02
	水文学・水文気象学	教授 二瓶 泰雄	構造モニタリング	U03
			環境水理学	U04
			流体力学	U05
	地盤工学	教授 仲吉 信人	水文気象学	U06
			都市気候学	U07
		教授 塚本 良道	土質力学	U08
	工学・環境工学	准教授 榎本 忠夫	土木基礎工学	U09
			地盤防災工学	U10
			地盤力学	U11
	工学・コンクリート	講師 柏田 仁	河川環境工学	U12
	工学・コンクリート	教授 加藤 佳孝	コンクリート工学	U13
			建設材料マネジメント	U14
	計画交通学	講師 橋本 永手	材料科学	U15
			腐食防食学	U16
	工学・地球環境学	教授 寺部慎太郎	交通システム計画	U17
		准教授 柳沼 秀樹	交通行動分析	U18
			交通ネットワーク解析	U19
専攻		教授 小島 尚人	国土情報工学	*
			リモートセンシング	*
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	計画交通学	客員教授 毛利 雄一 (副指導教員) 教授 寺部慎太郎	交通計画、地域計画	U20 (計)
	地盤工学	客員教授 中島 進 (副指導教員) 教授 塚本 良道	地盤工学	U21 (鉄)
		客員准教授 杉山 友理 (副指導教員) 講師 橋本 永手	地盤工学、材料科学	U22 (港)
国際防災科学専攻	化学・防災物理学	教授 松山 賢	火災・燃焼工学、熱流体、消火理論、計測工学	W01
	人間行動	教授 市村 志朗	スポーツ科学、衛生学、公衆衛生学	W02
		教授 水野 雅之	火災時の人間行動、避難安全、避難シミュレーション	W03
		教授 柳田 信也	行動生理学、運動生理学	W04
	材料防災・構造耐火学	教授 原田 和典	建築火災安全工学	*
	産業火災・消防防災学	教授 桑名 一徳	火災・爆発安全、燃焼理論	W05
		教授 土橋 律	火災・爆発現象論、燃焼理論、産業安全	W06
		教授 細川 直史	情報工学	W07

- ① 担当教員及び研究分野には若干の変更があります。
 ② 研究分野コード番号のない*の教員は、研究指導を受ける学生の募集を行いません。

◎客員教員の所属研究所

国立研究開発法人物質・材料研究機構 (物)
 国立研究開発法人産業技術総合研究所 (産)
 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (航)
 国立研究開発法人建築研究所 (建)
 公益財団法人鉄道総合技術研究所 (鉄)
 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 (感)
 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 (農)
 公益財団法人東京都医学総合研究所 (医)
 公益財団法人がん研究会 (がん)
 一般財団法人計量計画研究所 (計)
 国土交通省国土技術政策総合研究所 (国土)
 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 (港)

※客員教員に研究指導を希望する者は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

先進工学研究科（修士課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野 コード		
電 子 シ ス テ ム 工 学	デバイス	教 授 常盤 和靖	超伝導材料工学	W01		
		教 授 藤代 博記	ナノ電子デバイス・光デバイス	*		
		准教授 生野 孝	ナノ電子材料	W02		
	情報 処理	教 授 相川 直幸	信号処理	W03		
		教 授 伊丹 誠	通信工学	*		
		准教授 植木 祥高	情報工学	W04		
		シス テム	教 授 佐竹 信一	シミュレーション工学	W05	
	教 授 増田 信之		計算機工学	W06		
		准教授 安藤 格士	計算生物物理	W07		
		計測・ 制御	教 授 谷口 淳	ナノテクノロジー	W08	
准教授 海野 徳幸			計測工学	W09		
准教授 柴 建次	医用生体電子工学・電磁環境工学		W10			
専 攻 融 合 分 野	バイオ・ナノ テクノロ ジー	指導教員(電子システム工学専攻) 教 授 相川 直幸	材料工学と画像工学	WB1		
		副指導教員(マテリアル創成工学専攻) 教 授 勝又 健一				
		指導教員(電子システム工学専攻) 教 授 谷口 淳	ナノファブリケーションと ナノメカニズム	WB2		
		副指導教員(マテリアル創成工学専攻) 講 師 新井優太郎				
		指導教員(電子システム工学専攻) 准教授 安藤 格士	生命分子システムシミュ レーション	WB3		
		副指導教員(生命システム工学専攻) 教 授 田村 浩二				
		教 授 十島 二郎				
		(連携大学院方式による客員教員および研究分野)				
		攻	デバイス	客員教授 伊 豫 彰 (副指導教員)	超伝導工学	W11 (産)
教 授 常盤 和靖						
情報 処理	客員教授 加藤 晋 (副指導教員)		ITS における運転支援シス テム	* (産)		
	教 授 伊丹 誠		自動車工学・ロボット工学	* (産)		
客員准教授 橋本 尚久 (副指導教員)						
	教 授 伊丹 誠					

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究分野コード			
マテリアル	新素材デザイン	教 授 田村 隆治	金属材料工学	X01			
		教 授 西尾 圭史	セラミックス材料工学	X02			
		准教授 小林 篤	半導体材料科学	X03			
		講 師 内藤 瑞	生体機能性材料工学	X04			
	新機能デザイン	教 授 麻生 隆彬	機能性高分子材料工学	X05			
		教 授 小嗣 真人	電子物性材料工学	X06			
		教 授 古江 広和	液晶材料工学	*			
	環境・エネルギー	教 授 飯田 努	環境半導体工学	X07			
		教 授 安盛 敦雄	無機ガラス・機能性材料	*			
		教 授 前田 敬	機能性ガラス	*			
		教 授 勝又 健一	無機環境材料工学	X08			
	宇宙・航空	教 授 向後 保雄	機械システム材料工学	*			
		教 授 小柳 潤	複合材料工学	X09			
		講 師 新井優太郎	熱力学・材料強度学	X10			
	バイオ・ナノテクノロジー	専攻融合分野	指導教員(マテリアル創成工学専攻)	機能性免疫工学	XB1		
			教 授 麻生 隆彬				
			副指導教員(生命システム工学専攻)	ナノファブリケーションとナノメカニズム	XB2		
			教 授 西山 千春				
			指導教員(マテリアル創成工学専攻)			材料工学と画像工学	XB3
			講 師 新井優太郎				
			副指導教員(電子システム工学専攻)	材料工学と画像工学	XB3		
			教 授 谷口 淳				
	創成工学	無機材料工学	指導教員(マテリアル創成工学専攻)	材料工学と画像工学	XB3		
			教 授 勝又 健一				
			副指導教員(電子システム工学専攻)	材料工学と画像工学	XB3		
			教 授 相川 直幸				
(連携大学院方式による客員教員および研究分野)							
複合材料工学			客員教授 瀬川 浩代 (副指導教員)	非晶質材料工学	*(物)		
			教 授 安盛 敦雄	薄膜デバイス工学	X11(産)		
			客員准教授 簗原 誠人 (副指導教員)				
		教 授 西尾 圭史	機能性ナノマテリアル	X12(物)			
		客員准教授 谷口 貴章 (副指導教員)					
		教 授 勝又 健一	複合材料工学(耐熱基複合材料)	X13(宇)			
		客員教授 後藤 健 (副指導教員)					
		講 師 新井優太郎	宇宙飛翔材料工学	X14(宇)			
客員准教授 山田 和彦 (副指導教員)							
半導体材料工学		教 授 小柳 潤	熱エネルギー計測工学	X15(産)			
		客員准教授 天谷 康孝 (副指導教員)					
		教 授 飯田 努	表面・界面物理学 分析科学	X16(物)			
		客員准教授 永村 直佳 (副指導教員)					
		教 授 小嗣 真人	触媒材料工学	X17(物)			
		客員教授 許 亜 (副指導教員)					
		教 授 田村 隆治	医用ソフトマテリアル工学	X18(物)			
		客員准教授 西口 昭広 (副指導教員)					
有機材料工学		教 授 麻生 隆彬	酸化物エレクトロニクス	X19(物)			
		客員准教授 原田 尚之 (副指導教員)					
		准教授 小林 篤					

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
生命システム工学専攻	ゲノム工学	教授 十島 二郎	分子遺伝学・細胞工学	Y01
		准教授 近藤 周	ゲノム工学	Y02
	植物工学	教授 有村源一郎	遺伝子工学・エコロジー・生理学	Y03
		准教授 高橋 史憲	植物科学・分子生物学	Y04
	生体工学	教授 西野 達哉	構造生物学・染色体工学	Y05
		教授 白石 充典	タンパク質工学・構造生物学・生物物理学	Y06
	生体物質化学	教授 田村 浩二	生体機能物質化学	Y07
		准教授 吉田 優	有機化学・ケミカルバイオロジー	Y08
	再生工学	教授 瀬木 恵里	生体機能学・神経科学・薬理学	Y09
		教授 宮川 信一	発生学・内分泌学・環境学	Y10
	微生物工学	教授 清水 公德	分子遺伝学・応用真菌学	Y11
		教授 西山 千春	免疫学・食品機能学・ゲノム医科学	Y12
	専攻融合分野	指導教員(生命システム工学専攻) 教授 田村 浩二	生命分子システムシミュレーション	YB1
		教授 十島 二郎		
		副指導教員(電子システム工学専攻) 准教授 安藤 格士		
		指導教員(生命システム工学専攻) 教授 西山 千春	機能性免疫工学	YB2
		副指導教員(マテリアル創成工学専攻) 教授 麻生 隆彬		
		(連携大学院方式による客員教員および研究分野)		
	ウイルス工学	客員教授 鈴木 亮介 (副指導教員) 教授 田村 浩二	分子ウイルス学	Y13 (感)
		客員准教授 相内 章 (副指導教員) 教授 田村 浩二	ワクチン学	Y14 (感)
		分子腫瘍学		
	制御学	客員教授 吉岡 研一 (副指導教員) 教授 十島 二郎	細胞生物学・生化学	Y15 (癌)
		教授 白石 充典		
		客員准教授 長野 真 (副指導教員) 教授 十島 二郎	細胞工学・分子遺伝学	Y16 (感)
物理工学専攻	物性物理学	教授 伊藤 哲明	磁性	F01
		教授 齋藤 智彦	固体電子構造	F02
		教授 遠山 貴巳	量子物性理論	F03
		教授 宮川 宣明	超伝導物理 / 結晶成長	F04
		教授 宮島 顕祐	光物性	F05
	応用物理学	教授 荒木 修	脳情報学	*
		教授 木下健太郎	デバイス物理 (メモリデバイス、メモリ材料)	F06
		教授 住野 豊	生命物理学	F07
		教授 中嶋 宇史	有機機能材料	F08
		教授 樋口 透	酸化物半導体	F09
		准教授 後藤 穰	スピントロニクス	F10
		講師 麻生 尚文	地球物理学・地震学	F11
	(連携大学院方式による客員教員および研究分野)			
	物性物理学	客員教授 池田 伸一 (副指導教員) 教授 宮川 宣明	材料科学	F12 (産)
		客員教授 荻野 拓 (副指導教員) 教授 宮川 宣明	無機固体化学	F13 (産)
		客員教授 高野 義彦 (副指導教員) 教授 宮川 宣明	超伝導物理	F14 (物)
		客員教授 小林 清 (副指導教員) 教授 樋口 透	固体イオニクス	F15 (物)
		客員教授 玉川 徹 (副指導教員) 教授 齋藤 智彦	X線・γ線天文学	F16 (理)
	応用物理学	客員教授 和田 智之 (副指導教員) 教授 宮島 顕祐	フォトニクス	F17 (理)

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
物理工学専攻	応用物理学	客員教授 齊藤 志郎 (副指導教員) 教授 遠山 貴巳	量子情報物理	F18 (N)
		客員教授 清水 貴央 (副指導教員) 教授 宮島 顕祐	有機材料工学、高分子工学	F19 (放)
		客員教授 土屋 敬志 (副指導教員) 教授 樋口 透	ナノイオニクスデバイス	F20 (物)
		客員准教授 荒井 俊人 (副指導教員) 教授 住野 豊	ソフトマター物理、プリンテッドエレクトロニクス	F21 (物)
		客員准教授 武仲 能子 (副指導教員) 教授 住野 豊	ソフトマター科学	F22 (産)
		客員准教授 太刀川純孝 (副指導教員) 教授 齋藤 智彦	宇宙熱工学	F23 (宇)
		客員准教授 田中 孝治 (副指導教員) 教授 齋藤 智彦	宇宙エネルギー工学	F24 (宇)
	機能工学	教授 秋山 好嗣	有機機能材料工学	G01
		教授 菊池 明彦	バイオマテリアル	G02
		教授 世良 俊博	バイオリジスティクス	G03
		准教授 梅澤 雅和	ナノメディスン	G04
		准教授 上村 真生	メカノバイオロジー	G05
		教授 曾我 公平	フォトニクス	G06
		教授 森 武俊	健康認知機能	G07
		教授 渡邊 敏之	デザイン学	*
	クロス工学	教授 松本 吉央	ロボティクス	G08
		教授 吉田 英一	ヒューマノイド運動機能	G09
		准教授 甲斐 健也	ヒューマノイド制御	G10
		准教授 保原 浩明	障がい者スポーツ機能工学	G11
	(連携大学院方式による客員教員および研究分野)			
機能デザイン工学専攻	メデイカル機能工学	客員教授 荏原 充宏 (副指導教員) 教授 菊池 明彦	スマートバイオマテリアル工学	G12 (物)
		客員教授 中西 淳 (副指導教員) 准教授 上村 真生	バイオ分析材料学	G13 (物)
		客員教授 横田 秀夫 (副指導教員) 准教授 梅澤 雅和	バイオエンジニアリング・画像工学	G14 (理)
		客員教授 葭仲 潔 (副指導教員) 教授 世良 俊博	医療工学	G15 (産)
		客員教授 長田 健介 (副指導教員) 教授 曾我 公平	セラノスティクスナノ工学	G16 (量)
		客員准教授 鮎澤 光 (副指導教員) 教授 吉田 英一	ロボティクス・バイオメカニクス	G17 (産)

- ① 研究分野コード番号のない*の教員は、研究指導を受ける学生を募集しません。
- ② 担当教員および研究分野には若干の変更があります。
- ③ 客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。
- ④ 担当教員一覧表に掲載した連携大学院方式による客員教員の所属研究機関

国立研究開発法人 産業技術総合研究所	(産)
国立研究開発法人 理化学研究所	(理)
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構	(宇)
NHK 放送技術研究所	(放)
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構	(量)
国立研究開発法人 物質・材料研究機構	(物)
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所	(感)
国立研究開発法人 国立がん研究センター	(癌)
NTT 物性科学基礎研究所	(N)

生命科学研究科（修士課程）

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
生命科学研究科 専攻	分子生物学	教授 北村 大介	分子免疫学	*
		准教授 昆 俊亮	腫瘍生物学	301
	免疫生物学	教授 伊川 友活	免疫生物学	302
		教授 松島 綱治	炎症・免疫学	303
		准教授 本村 泰隆	アレルギー学、免疫病態学	304
		准教授 上羽 悟史	炎症・免疫学	305
		准教授 寺島 裕也	炎症・免疫学	306
		講師 七野 成之	炎症・免疫学	*
	生命科学情報学	教授 中村 岳史	神経科学	307
		准教授 波江野 洋	数理生命科学	308
	分子病態学	教授 新田 剛	免疫学、分子生物学	309
		教授 落合 淳志	腫瘍診断学、腫瘍治療学	*
		教授 吉村 昭彦	老化腫瘍免疫学	310
	生体時間生物学	准教授 櫻井 雅之	ゲノム RNA 編集病態学	311
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	分子生物学	客員教授 青木 一教 (副指導教員)	分子腫瘍学、腫瘍免疫学、 遺伝子治療学	320 (癌)
		教授 北村 大介		
		客員教授 中面 哲也 (副指導教員)	腫瘍免疫学、がんの新規治療法・ 予防法・超早期診断法の開発	321 (癌)
		教授 北村 大介		
	免疫生物学	客員教授 高橋 宜聖 (副指導教員)	感染免疫学	322 (感)
		教授 北村 大介		
		客員教授 前田 健 (副指導教員)	人獣共通感染症学	323 (感)
		教授 伊川 友活		
		客員教授 高村 史記 (副指導教員)	感染免疫学、腫瘍免疫学	324 (理)
		教授 伊川 友活		
	免疫生物学	客員教授 佐藤 尚子 (副指導教員)	粘膜免疫学	325 (理)
		教授 伊川 友活		

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究分野コード
生命科学研究科 専攻	分子病態学	客員教授 加藤 護 (副指導教員)	生物情報学	326 (癌)
		教授 落合 淳志		
		客員教授 土原 一哉 (副指導教員)	腫瘍診断学、腫瘍治療学	327 (癌)
		教授 落合 淳志		
		客員教授 大橋 紹宏 (副指導教員)	がん分子標的治療薬の研究・ 開発	328 (癌)
		教授 落合 淳志		
	分子病態学	客員教授 山下 理宇 (副指導教員)	分子生物学、 バイオインフォマティクス	329 (癌)
		教授 落合 淳志		

- ① 研究指導教員および研究分野には若干の変更があります。
- ② 研究分野コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
- ③ 連携大学院方式による客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。
[客員教員所属機関]
国立研究開発法人 国立がん研究センター (癌)
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 (感)
独立行政法人 理化学研究所 (理)
- ④ 必ず出願前に指導を希望する教員と研究内容等について相談してください。

□ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

理学研究科 数学・物理学・応用数学・科学教育専攻用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒162-8601

東京都新宿区神楽坂1-3

東京理科大学 学科事務センター 行

出願する専攻に○印を してください。	研 究 科	理学研究科
	専 攻	数学・物理学・応用数学・科学教育
	課 程	修士課程
	入試種別	一般入試
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

TOEICあるいはTOEFLスコアシートの提出について(○をつけてください。)

1. この封筒で提出
2. 試験当日に提出

※科学教育専攻現職教員入試の出願者は提出不要です。

※簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

理学研究科 化学専攻用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒162-8601

東京都新宿区神楽坂1-3

東京理科大学 化学系事務室 行

研 究 科	理学研究科
専 攻	化学
課 程	修士課程
入試種別	一般入試
連絡先	住 所 〒
	氏 名 フリガナ
	電 話 ()

TOEICあるいはTOEFLスコアシートの提出について(○をつけてください。)

1. この封筒で提出
2. 試験当日に提出

*簡易書留郵便・速達で送付してください

☐ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

薬学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒125-8585

東京都葛飾区新宿6-3-1

東京理科大学 薬学事務課 行

研 究 科	薬学研究科	
専 攻	薬科学専攻	
課 程	修士課程	
入試種別	一般入試	
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

工学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒125-8585

東京都葛飾区新宿6-3-1

東京理科大学 工学事務課 行

出願する専攻に○印を してください。	研 究 科	工学研究科
	専 攻	建築学・工業化学・電気工学・ 情報工学・機械工学
	課 程	修士課程
	入試種別	一般入試
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

先進工学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒125-8585

東京都葛飾区新宿6-3-1

東京理科大学 先進工学事務課 行

出願する専攻に○印を してください。	研 究 科	先進工学研究科
	専 攻	電子システム工学・マテリアル創成工学・ 生命システム工学・物理工学・機能デザイン工学
	課 程	修士課程
	入試種別	一般入試
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

創域理工学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒278-8510

千葉県野田市山崎2641

東京理科大学 創域理工学事務課 行

出願する専攻に○印を してください。	研 究 科	創域理工学研究科
	専 攻	数理科学・先端物理学・情報計算科学・生命生物科学 建築学・先端化学・電気電子情報工学・経営システム工学 機械航空宇宙工学・社会基盤工学・国際火災科学
	課 程	修士課程
	入試種別	一般入試
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

☐ 出願用封筒貼付ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販封筒の角形２号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

生命科学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒 2 7 8 - 0 0 2 2

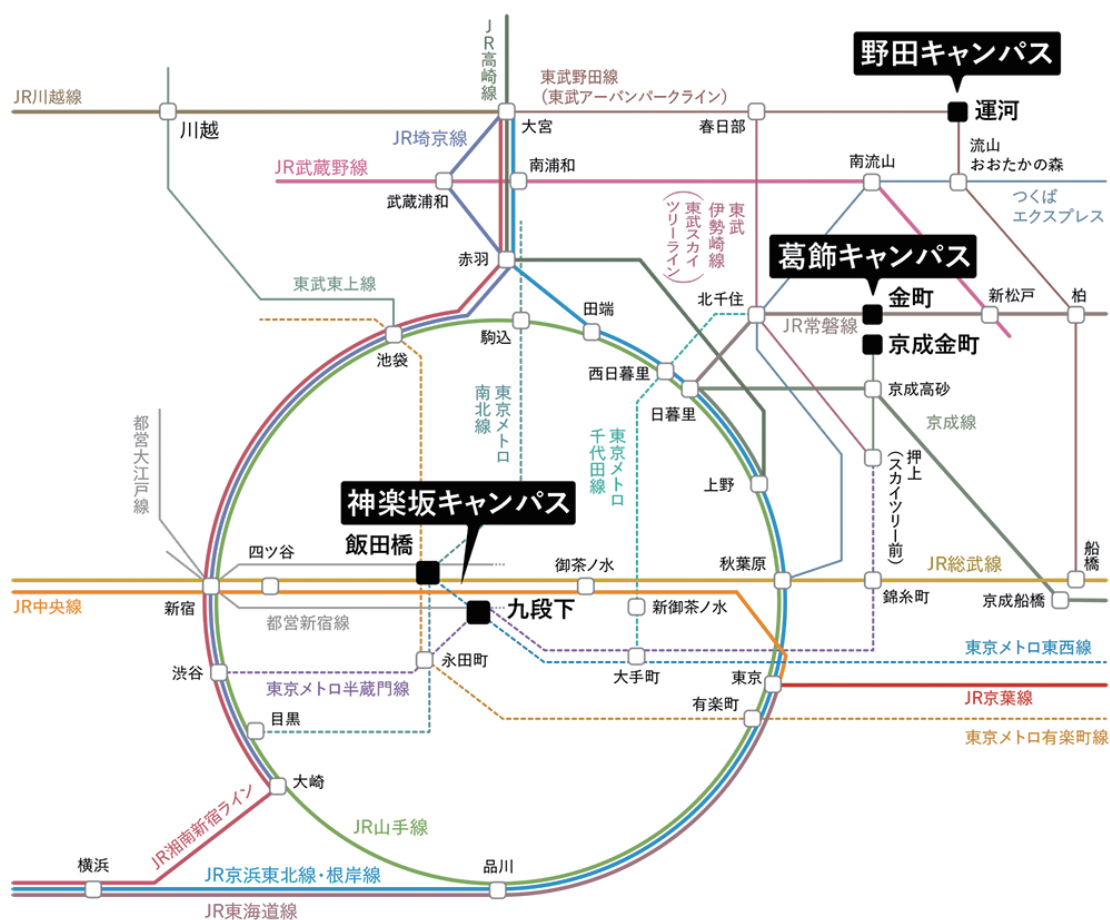
千葉県野田市山崎 2 6 6 9

東京理科大学 生命研事務室 行

研 究 科	生命科学研究科
専 攻	生命科学専攻
課 程	修士課程
入試種別	一般入試
連絡先	住 所 〒
	氏 名 フリガナ
	電 話 ()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

交通機関



東京理科大学

■ 神楽坂キャンパス (神楽坂校舎)

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1 - 3
電話 03 (3260) 4271 (代)

■ 神楽坂キャンパス (富士見校舎)

〒102-0071 東京都千代田区富士見 1 - 11 - 2
電話 03 (3556) 2505 (代)

■ 野田キャンパス

〒278-8510 千葉県野田市山崎 2641
電話 04 (7124) 1501 (代)

■ 葛飾キャンパス

〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6 - 3 - 1
電話 03 (5876) 1717 (代)

① 2026 年度東京理科大学大学院入学願書（修士課程一般入試）

志望研究科専攻

研究科

専攻

コード

学籍番号

◎本学出身者のみ記入

受験番号

◎氏と名に分けて自署してください。

氏名

カナ

漢字

(氏)

(名)

郵便番号

電話番号

フリガナ

メールアドレス

住所

漢字

振込金額

¥35,000

取扱銀行収替印

性別

1男

2女

生年月日

年

月

日

※合格通知、入学許可書の送付先です。手続完了まで確実に連絡のとれる場所を記入してください。

	第一志望		第二志望	
希望専門分野	教員名	研究分野コード ()	教員名	研究分野コード ()
学歴 (大学以上)	年 月		年 月	
※西暦で記入してください	年 月		年 月	
職歴	年 月		年 月	
※西暦で記入してください	年 月		年 月	

私は、募集要項に記載の事項及び合格発表方法について承知し、2026 年度東京理科大学大学院入試にお願いいたします。
合格発表について、所定の掲示板に受験番号を掲示願います。

募集要項の入学願書記入についてをよく読んで、太枠内を黒のボールペンで記入してください。
入学願書に記載された個人情報、①入学試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表③入学手続④その他入学者への緊急の連絡とこれらに付随する事項を行うために利用するものであり、それ以外の目的に使用することはありません。

受験番号

志望研究科専攻

研究科

専攻

フリガナ

氏名

年 月 日生

男・女

写真貼付欄

カラー写真
(4×3cm)

募集要項の
写真について参照

受付番号

08

2026年度

(振込後本人が切り離してください)

②

本人保管用

東京理科大学大学院
入学検定料領収書

金額

¥ 35,000

指定期限

三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店

受取人

東京理科大学

志望研究科専攻

研究科

専攻

フリガナ

氏名

上記のとおり領収しました。



(取扱銀行→本人保管)

2026年度

(取扱銀行切り取り)

③ 東京理科大学大学院入学検定料振込依頼書

銀行取扱期間（下記期間以外は取扱不可）

理学研究科
生命科学研究科(夏期日程)
工学研究科
創域理工学研究科
創域理工学研究科国際防災科学専攻(夏期日程)
先進工学研究科
薬学研究科
理学研究科科学教育専攻(現職教員対象)
創域理工学研究科国際防災科学専攻(冬期日程)
生命科学研究科(冬期日程)

2025年6月26日(木)～2025年7月10日(木)
2025年6月27日(金)～2025年7月8日(火)
2025年6月27日(金)～2025年7月11日(金)
2025年6月27日(金)～2025年7月8日(火)
2025年9月4日(木)～2025年9月11日(木)
2026年1月7日(木)～2026年1月14日(木)
2026年1月7日(木)～2026年1月19日(月)

依頼日

年 月 日

科目

指定期限

三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店

振込手数料

預金目録

普通口座番号

4296002

金額

¥35,000

受取人

東京理科大学

フリガナ

氏名

住所

〒

()

(電話)

志望研究科専攻

研究科

専攻

現金

円

当手枚

他手枚

三菱 UFJ 銀行

本支店間手数料無料

取扱銀行へお願い

- ①、②、③の各票に収納印を押印の上①、②各票を依頼人へお渡しください。
- 取扱期間以外は受付けないでください。
- 振込後の検定料は返却しないでください。
- 太枠内未記入のものは取扱わないでください。

2026年度

① 2026 年度東京理科大学大学院入学願書（修士課程一般入試） <記入例>

志望 研究科 専攻	工学 建築学	研究科 専攻	コード 41	学籍番号 41***** ◎本学出身者のみ記入	受験番号
◎氏と名に分けて自署してください。					コンビニエンスストア 入学検定料収納証明書 貼付欄（のり付け） 振込金額 ¥35,000
氏名	カナ リダイ 漢字 理大	(氏)	タロウ 太郎	(名)	取扱銀行 1
連絡先	郵便番号 1258585	電話番号 03-5876-1717	フリガナ トウキョウト 東京大学	メールアドレス rikadai@tus.ac.jp	性別 ① 2 男 女
住所	東京都 葛飾区新宿 6-3-1	カシカク ニイシヤク			生年月日 20030101

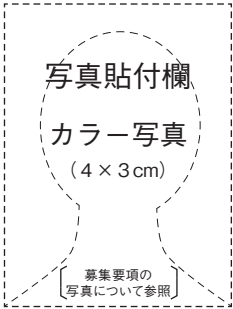
※合格通知、入学許可書の送付先です。手続完了まで確実に連絡のとれる場所を記入してください。

希望専門分野	第一志望 教員名 郷田 桃代 研究分野コード (E01)	第二志望 教員名 栢木まどか 研究分野コード (E02)
学歴 (大学以上)	2021 年 4 月 東京理科大学 工学部 建築学科 入学 2025 年 3 月 東京理科大学 工学部 建築学科 卒業見込	
※西暦で記入してください	年 月	
職歴	年 月 なし	
※西暦で記入してください	年 月	

私は、募集要項に記載の事項及び合格発表方法について承知し、2026 年度東京理科大学大学院入試に出願いたします。
合格発表について、所定の掲示板に受験番号を掲示願います。

募集要項の入学願書記入についてをよく読んで、太枠内を黒のボールペンで記入してください。
入学願書に記載された個人情報、①入学試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表③入学手続④その他入学者への緊急の連絡とこれらに付随する事項を行うために利用するものであり、それ以外の目的に使用することはありません。

志望 研究科 専攻	工学 修士課程 建築学	研究科 専攻
フリガナ 氏名	リダイ タロウ 理大 太郎	① 男 2003 年 1 月 1 日生 女



受付番号	08
------	----

2026年度

振込後本人が切り離してください

② 東京理科大学大学院 入学検定料領収書

本人保管用

金額	¥ 35,000	
指定期	三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店	
受取人	東京理科大学	
志望 研究科 専攻	工学 建築学	研究科 専攻
フリガナ 氏名	リダイ タロウ 理大 太郎	

上記のとおり領収しました。



(取扱銀行→本人保管)

2026年度

振込後本人が切り離してください

③ 東京理科大学大学院入学検定料振込依頼書

銀行取扱期間（下記期間以外は取扱不可）

理学研究科 生命科学研究科(夏期日程)	2025 年 6 月 26 日(木)～2025 年 7 月 10 日(木) 2025 年 6 月 27 日(金)～2025 年 7 月 8 日(火)
工学研究科 創域理工学研究科 創域理工学研究科国際火災科学専攻(夏期日程)	2025 年 6 月 27 日(金)～2025 年 7 月 11 日(金)
薬学研究科 理学研究科科学教育専攻(現職教員対象)	2025 年 6 月 27 日(金)～2025 年 7 月 8 日(火) 2025 年 9 月 4 日(木)～2025 年 9 月 11 日(木)
創域理工学研究科国際火災科学専攻(冬期日程)	2026 年 1 月 7 日(木)～2026 年 1 月 14 日(木)
生命科学研究科(冬期日程)	2026 年 1 月 7 日(木)～2026 年 1 月 19 日(月)

依頼日	年 月 日	科目
指定期	三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店	振込手数料
預金目	普通 口座番号 4296002	金額 ¥35,000
受取人	東京理科大学	現金 円
フリガナ 氏名	リダイ タロウ 理大 太郎	当手枚
住所	(〒125-8585) 葛飾区新宿 6-3-1 (電話 03-5876-1717)	他手枚
志望 研究科 専攻	工学 建築学	研究科 専攻

取扱銀行へお願い

- ①、②、③の各票に収納印を押印の上①、②各票を依頼人へお渡しください。
- 取扱期間以外は受付けないでください。
- 振込後の検定料は返却しないでください。
- 太枠内未記入のものは取扱わないでください。



2026年度

履 歴 書

〔東京理科大学大学院〕

現 住 所		
(ふりがな) 氏 名		
年 月 日生		
年	月	学 歴 (高等学校以上)
年	月	職 歴
上 記 の と お り 相 違 あ り ま せ ン ※		
年 月 日		
署 名		

※記入日と署名欄は黒のボールペンで記入してください。

履 歴 書

〔東京理科大学大学院〕

（理学研究科科学教育専攻用）

現 住 所			
(ふりがな) 氏 名 (男 ・ 女)			
年 月 日生			
年	月	学 歴 (高等学校以上)	
年	月	職 歴	
年	月	教育職員免許状取得状況	取得都道府県
		高等学校教諭一種免許（数学・理科）取得・取得見込・単位取得中	
		中学校教諭一種免許（数学・理科）取得・取得見込・単位取得中	
		（ ）教諭（ ）免許（ ）取得・取得見込・単位取得中	
上 記 の と お り 相 違 あ り ま せ ン ※			
年 月 日			
署 名			

※記入日と署名欄は黒のボールペンで記入してください。

志 望 理 由 書

〔東京理科大学大学院〕

(ふりがな) 氏 名	年 月 日生
---------------	--------

--

(理学研究科物理学専攻用)

2025年度東京理科大学大学院理学研究科物理学専攻修士課程に下記の者が出願するにあたり、推薦します。

大学 学部 学科

指導教員（職・氏名）

出願者

大学・学部・学科名 (卒業・卒業見込)

氏 名

卒業論文名（予定している卒業研究テーマ）

上記の指導教員の推薦書を提出できない場合は、提出できない理由を出願者が以下に記載してください。

年 月 日

出願者

〔東京理科大学大学院〕

工学研究科建築学専攻 試験科目〔専門科目〕 選択届

氏 名 _____

選 択 欄 (4科目のうち3科目に ○をつけてください)	試験科目
	建築計画
	建築環境
	建築構造
	即日設計

※出願時に他の書類とあわせて提出してください。

〔東京理科大学大学院〕

創域理工学研究科経営システム工学専攻 試験科目〔専門科目〕 選択届

氏 名 _____

選 択 欄 (4科目のうち1科目に ○をつけてください)	試験科目
	社会システム工学
	情報システム工学
	生産システム工学
	管理システム工学

※出願時に他の書類とあわせて提出してください。

事前相談シート

志願者は1～3を記入後、メールにて担当教員へ送信し、4の記入を依頼すること

担当教員は4を記入し、志願者へメールにて返送すること

志願者は事前相談シート(全2ページ)を印刷のうえ、出願期間内に他の出願書類とあわせて目次下の「問い合わせ(出願・郵送)先」へ提出すること

1. 志願者情報

氏名		国籍	
出願先	研究科	専攻	出身大学 (出身組織)
メール アドレス			

2. 志願者自身について(あてはまる口をチェックしてください)

出身組織(出身大学・学科・研究室)が、大量破壊兵器等(核兵器・化学兵器・生物兵器・ロケット・無人航空機)や通常兵器、これらに使用される技術的に高度な材料・部品・製品の開発・製造・使用又は貯蔵に関与しているか、過去に関与していた疑いがある。	☐ はい ☐ いいえ
留学費用について、出身国等の政府の国費又は出身国の機関・組織(民間企業・組織を含む)による財政的支援を受けている、又は受ける予定がある。	☐ はい ☐ いいえ
⇒「はい」の場合 日本以外の政府の国費である	☐ はい ☐ いいえ
将来出身国に帰国し、軍事関連部門や軍需企業に就職する予定がある、又は就職する希望を持っている。	☐ はい ☐ いいえ
過去の研究内容等は、大量破壊兵器等や通常兵器の開発・製造・使用又は所蔵に関連する。	☐ はい ☐ いいえ
現在、出身国の機関・組織(民間企業・組織を含む)に在職しており、来日後も退職せずに在職し続ける予定である。	☐ はい ☐ いいえ

3. 志願者の希望する研究課題について

--

4. 研究指導について【担当教員が記入すること】

教員氏名 _____